

編集・発行

公益社団法人

日本プロテニス協会 広報委員会

〒140-0001 東京都品川区北品川 4-7-35

御殿山トラストタワー1階

TEL: 03(5791)1965 FAX: 03(5791)1966

E-mail: kyokai@jpta.or.jp URL: http://www.jpta.or.jp



スマイルとうほくプロジェクト 2014.04 (仙台市 / シェルコム仙台)

平成 26 年度 総 会 報 告



平成26年6月16日(月) 協会会議室にて平成26年度社員総会が予定通り開催されました。

総会は社員総数1,392名のうち794名(議決権行使・委任状出席含む)の出席により適法に成立し、議事進行は、定款に基づき佐藤理事長が議長となり、議事録署名者の選出後、議案の審議に入りました。

1号議案 平成25年度事業報告及び決算報告について

総会資料に基づき説明がなされ、鈴木監事より監査の結果当協会の会計及び業務内容は正しくなされている旨報告され、採決の結果可決されました。



2号議案 平成26年度事業計画及び予算案について

総会資料に基づき説明がなされ、採決の結果可決されました。



3号議案 「会員規程第7条の改訂」

総会資料に基づき説明がなされ、採決の結果可決されました。

4号議案 入会金(正会員、準会員)と更新料の変更

総会資料に基づき説明がなされ、採決の結果可決されました。

5号議案 会費に関する規程第2条の加筆

総会資料に基づき説明がなされ、採決の結果可決されました。

この後、会員からの質問・意見・要望などが出され、最後に4月29日に行ったJPTA東北支援イベント「スマイルとうほくプロジェクト Go with TENNIS!」の報告と実施報告映像が放映され平成26年度社員総会を閉会しました。

CONTENTS

- 1 - 平成26年度 総会報告
- 2 - 「時の人」狩野 亮 氏
- 6 - すまいるとうほくプロジェクト
- 9 - プロプレイヤーインタビュー
- 10 - 技術指導「技術論」
- 15 - 協会賞受賞者 / 永年会員賞
- 16 - 技術指導「指導論」
- 18 - 地区紹介 / 地区長会報告 /
- 19 - 会員紹介
- 20 - 新テスターの紹介 / 講習会報告
- 21 - プロテスト・UPテスト昇級者 / 資格認定研修事業部スケジュール
- 22 - 資質向上委員会報告
- 23 - ジュニア全国大会報告
- 24 - ロス遠征報告
- 25 - 北九州表敬訪問 / ジュニア予定
- 26 - 地区会開催報告
- 27 - ストリートテニス開催報告 / コーチ派遣開催報告
- 28 - 能登国際女子オープンテニス情報
- 30 - 新入会員挨拶 / 事務局だより
- 31 - テニスの日
- 32 - 会員サービス委員会からお知らせ
- 33 - facebook / JPTA HOTNEWS登録のご案内 / ホームページ求人広告受付
- 34 - 公認推薦賛助企業 / 編集後記

「時の人」

ときの人

狩野 亮氏

Akira Kano

「時の人」では、テニス界のみならず、様々な分野で活躍されている方にお話を伺い、視野を広げてテニス界を盛り上げるヒントを見つけていきたいと思います。

広報委員の金野祐子です。第7回目は、ソチパラリンピック男子チェアスキーの、スーパー大回転と滑降で金メダルを獲得された狩野亮さんにインタビューさせていただきました。

今回取材にご協力いただいた、大阪の心斎橋と堂島にあるトレーニングジム“VADY”は、プロ野球選手やプロゴルファーなど多くのプロ選手から、一般の方々まで、幅広くトレーニングを提供されていて、私も日々お世話になっています。

こちらに、狩野選手が通っておられ、担当されているトレーナーの朝日さんにご紹介をいただき、見事金メダルに輝いた狩野選手へのインタビューが実現しました。



本日はお忙しいところインタビューにご協力いただきありがとうございます。よろしくお願いします。

【ソチパラリンピックについて】

金野委員） 金メダル獲得おめでとうございます。

今日はお伺いしたいことがたくさんあって、本当に楽しみにしていました。では早速ですが、最初にソチオリンピックでの戦いについてお伺いします。急斜面でとても難しいコースだったと伺っておりますが、実際にはどのように感じられましたか？

狩野選手） そうですね。急斜面もありましたが、緩斜面もあり、メリハリがあって、かつ、ジャンプのポイントも難しく、トータルで見ると今までで一番難易度が高かったのかなと思います。

金野委員） 大変、雪面が荒れていたということですが、実際はどのようなでしたか。

狩野選手） そうですね。気温が高かったため雪が緩んでしまって、雪面状況はあまり良くなかったですね…。穴でボコボコでしたし。

金野委員） 狩野さんはアイスバーンが得意ですか？

狩野選手） うーん。氷もまた難しいですけど、やっぱり雪の硬い結晶があるところはアルペンスキーヤーにとって滑りやすいですね。

金野委員） テニスも国別対抗戦等ではチームで世界のチームと戦います。今回観戦しながら、男子チェアスキー日本チームの結束力はとても強かったように感じましたが、その点においてはいかがですか？

狩野選手） そうですね。僕たちはチームで強くなろうと思ってずっとやってきました。そのチームを引っ張っている森井大輝選手が、10年程前に、表彰台を独占していたオーストリアチームを見て、日本でそのようなチームを作りたいと今までやってきたので、その結果が強いチーム力になったのかと思います。

金野委員） 努力が実を結んだということですね。狩野さんのブログを拝見したところ、今回の滑降直前の森井大輝選手と鈴木猛史選手の情報が無ければ、あの結果にはつながらなかったと書いていらっしゃいました。

狩野選手） そうですね。基本的には、情報があったからこそ作戦を冷静に組み直せたと思います。普段ダウンヒルというのは自分とコースとの戦いですが、情報があったことにより、コースとの戦いと言うよりも、今ゴールしてトップでいる選手より早く滑る為にはどうしたら良いかという作戦に切り替えられた事は大きかったかと思います。

金野委員） 色々な情報を収集することが大事になってくるということですね。



狩野選手） 情報の中で、一番大きかったのはトップ選手のタイムです。トレーニングランと言って、前日と前々日に本番と同じコースを滑る事があります。今回、前日は中止になってしまいましたが…。本番の自分のスタート前に、今トップの選手のタイムを聞いて、2日前に自分がトレーニングランで出したタイムとほとんど変わらなかったの

で、あのトレーニングランより2秒早く滑ろうと計画を立てました。2秒早く滑れば、万が一ミスがあったとしても1秒差ぐらいで勝てるかと思いました。結果的にもっとやっちはいけないミスがあり0.3秒差の勝利でしたが…。

金野委員） 時速120キロというスピード、速さの中で1秒を縮めるというのは大変なことですね。さらに今回初めて新アイテムで、風の抵抗を減らすための器具、「カウル」を導入されました。本番に新しい物を持って入るということに緊張感や不安はありませんでしたか？

狩野選手） 特にはありませんでした。確かに…ちゃんとした実験も出来なかったですが、普通であればきちんと実験をしてデータを集めて使用しますが、今回の僕らの環境ではそれが難しく、何度か雪上で直滑降のテストを繰り返してデータを見て、1秒位速くなるのではないかと思い、ダウンヒルで使いました。使用する事で遅くなることはないですからね。

金野委員） 新しいアイテムを使って、金メダルをとるということはさらに難しいことだと思います。

狩野選手） 本当は前日の練習で使う予定でしたが、コース状況が悪くトレーニングランが中止になりぶっつけ本番となってしまいました。

金野委員） 「勝負」「勝つ」ということについて、私が担当しているテニススクールの生徒さんから「ゴールした瞬間に『勝てた!!もう誰も自分のタイムを上回ることはない。完璧だ!!』と感じて優勝したことはありますか?」という質問がありました。いかがですか？

狩野選手） そうですね、ソチの2つ目の金メダルの時はある程度手ごたえがありましたね。これは…きただろうな…と。

金野委員） 誰もついてこなかったという感覚ですか？

狩野選手） ただ、僕は優勝経験がとても少ない選手なんです。ワールドカップも2回しか勝ったことないですし…。

ワールドカップって年間20レース程ありますが、8年間くらい出ている、ソチの前の2月のレースで初めて優勝しました。

やはりワールドカップの方が勝つのは難しいです。選手も冷静ですし、



勝ち続けている実力のある選手がいますし。僕自身もマシンの調整などに使う、実践練習みたいな位置づけでワールドカップに出ていました。

【チェアスキーとの出会い…】

金野委員 ここからは子供たちからの質問も交えながら伺っていきます。ソチに向けて、バンクーバーからずっとワールドカップに出ながら準備を進めて来られた中で、重要なポイントや心に留めて練習されてきたことはありますか？

狩野選手 まず、バンクーバーで実際に使っていたマシンが、4年間使ったことで、もう戦えない程ボロボロになってしまい、フレーム（シート）も全部変えなくてはいけなくなりました。新しい物を自分の物にしなければならぬというのが一番にありましたが、実際にマシンが仕上がったのはソチの1週間前位です。完成するまでほぼ4年間かかってしまったので…。

金野委員 狩野さんにとってマシンはどういう存在ですか。

狩野選手 僕らにとってマシンはすごく大事です。言ってみれば皆さんの自分の意志で動かせる下半身を全部マシンがやってくれなければならないので、ポジションや、自分の上半身をどう使うかがすごく重要です。

金野委員 自分の身体の一部ですね。

狩野選手 一部にしなければ時速120キロの滑走は危険ですね。

金野委員 とても素朴な質問を、キッズクラスの小学生から受けました。「どうしてチェアスキーをしようと思ったのですか？」という質問です。中学1年生の時にチェアスキーと初めて出会ったと伺っていますが、始めたきっかけは何だったのでしょうか？

狩野選手 僕は北海道の網走出身で、身近にスキーがあったという事が一番大きいですが、父がスキーのインストラクターの資格を持っていて、小さな頃からスキー遊びに行っていたのと、障がいがあるという事を知ったからです。

金野委員 ご自身の中で、チェアスキーに出逢って変化はありましたか？結果が出て優勝することによって、スキーは楽しいなと思うことはありましたか？

狩野選手 そうですね。スキーは楽しいなとは乗った時から思いましたが、競技になるとまた話は違って。1998年の長野パラリンピックを観て競技に行こうかなと思いましたが、やはりそんなに簡単な道ではなかったですね。チェアスキーは転倒すると起き上がるのが大変じゃないですか…

金野委員 そうですね。狩野さんは高速ターンが武器ということですが、100キロを超える速度というのはどういった感じなのでしょう。

狩野選手 130キロくらいは出ますよ。ソチは120キロくらいでしたね。正直120キロを超えると怖いんです。

金野委員 もちろん、怖いですよね…狩野さんも怖いと感じていらっしゃるって、ちょっと安心しました。

狩野選手 怖いですね。やっぱり風もすごく怖いですし、雪面の少しの段差で何メートルもふっ飛んでいくので、かなり慎重に滑ります。

金野委員 無謀なことは絶対しないですか？

狩野選手 そうですね。無茶はしないですけど、逆にまっすぐ滑り降りる方が、安全です。むしろ怯えて減速しようと思った方がリスクは高いので、スタートからゴールまでどれだけ無駄なく降りられるかがポイントなのかな。スピードは速いですが、景色はゆっくり流れているので、意外と冷静です。いろんな状況を判断しながら滑っています。

金野委員 チェアスキーは立って滑るよりも雪面と近いですが、恐怖心などはどういう感覚ですか？

狩野選手 僕は立ってこんなにハイスピードで滑ったことがないので何とも言えませんが、雪面と顔が近いというよりも、雪面とお尻が近いんです。その方が、恐怖感があります。普段は、お尻と雪面がぶつかりながら滑るという状況です。なので、お尻の衝撃が強ければ板が外れてしまい、転倒してしまいますし。その恐怖感が強いかも知れないです。

金野委員 チェアスキーというのは、1本の板でエッジを使って滑りますよね？

狩野選手 自分の行きたい方向に倒せば曲がる、バイクとか自転車の感覚だと思います。

金野委員 チェアスキーの醍醐味や楽しさとは、何でしょうか？

狩野選手 そうですね。やっぱり、一番感じるのは普段味わう事が出来ないスピード感でしょうか。また、普段の車椅子の生活では、階段が上がれないなど不自由な事がどうしてもありますが、雪上に上がってチェアスキーに乗ってしまえば大抵、健常者と同じところに行けるし、自由に出来ます。自由になれるということは、僕らにとってはすごく大きいんです。

【練習・トレーニングについて】

金野委員 本日に強靱な体で雪の上で戦っておられますが、トレーニングではどういうところに気を付けていらっしゃいますか？

狩野選手 まずは、通年を通してケガをしない体を作る事が絶対で、プラス外力、重力、遠心力といういろんな力加わるので、それをしっかりとコントロールできるような反応や“スピード”と“キレ”をここ数年はここで一緒に鍛えさせてもらっています。それまではひたすらケガをしない体づくりとして、筋力をつけることをメインにしていたんですが、今は新たに科学的な知識を入れたサポートをしていただいています。

金野委員 今回この取材にも色々ご協力をいただいた“VADY”さんとの出会いは何かきっかけがあったのですか？

狩野選手 僕が岩手の大学の時に見てくれていたトレーナーさんの知り合いがここで働いていたので、紹介していただきました。

金野委員 ここに来て大きく変わられましたか？

狩野選手 そうですね。全然違いました。自分の中で知識も増えてきていましたしコーディネートできるようになってきたなと思います。

金野委員 自分を追い込んでいく時は自分自身との闘いですが、自分に甘くなることや、負けてしまう事はありますか？

狩野選手 昨年に関してはありませんでした。もちろんそういう時期もありますけど。そこで負けてしまえば結局自分に返ってくる分が分かっているので、そこは頑張ってるんです。

金野委員 雪上での練習は、どのくらいなさるんですか？

狩野選手 一日4～5時間です。朝7時からお昼までやって、午後は雪上ではなくフィジカルトレーニングなどをします。

金野委員 練習をされるのはやはり長野県ですか？

狩野選手 国内では主に菅平ですが、年間20日間くらいだけです。国外では主にオーストリアのソルデンかインスブルックでトレーニングしますが、シーズン中は大会開催地を回るので、あとはその各地でトレーニングをすることになります。一番僕の気持ちに余裕が出るのは海外遠征です。海外では午前中滑って、午後はオフなので、自分でトレーニングするか、マシンをいじるか休むか自分で時間をつくれます。日本にしているとタバタと動いてしまいます。

金野委員 では続いて、メンタルトレーニングについて伺います。

まず、勝つために必要なことは何ですか？



狩野選手）そうですね。色々あると思いますが、僕がメンタル面で、ソチに向けてやっていたのはイメージトレーニングです。翌年のプレ大会でコースを滑ってイメージを毎日の様に繰り返し、ここでミスをしたかどうか対応するとか、完璧に滑れた事を含めているような状況になる事を想定して、しっかりと自分の中で整理をつけて挑む事は大事だと思います。あとは、もちろんトレーニングも必要だと思います。僕の中では、「トレーニングをこれだけやったから大丈夫だよ」と思えるだけのトレーニングを夏場にしようと思っていました。今回はそれをした上で、レースに挑めたというのが大きかったと思います。でも実際は当日どれだけ自分が冷静にスタートを切れるか、選手としてパラリンピックをどれだけ楽しめるかが勝利へとつながっていると思っていました。そこは周りの選手が崩れている中で、自分らしく居られたかなと思います。

金野委員）ソチでの心境はいかがでしたか？また楽しめる状況はありましたか？

狩野選手）そうですね。最初、一応そのような状況を作ろうと頑張ってはいましたが、前日は正直プレッシャーで悪い状況になり、シャワーを浴びながら涙を流したり、周りの選手も泣きながらご飯食べていたり…。それぐらい人を壊す大会でしたが、周りの選手たちが壊れているのを見て、僕はだんだん楽しくなってきました。

金野委員）壊れる…ですか。大変な状況の中で楽しくなるとは、どういう感覚でしょうか？

狩野選手）ここまで人を壊す大会は他にないと思い、ここで潰されるよりは楽しんだ方が良さなと思えました。ダウンヒルでは4年に一度というプレッシャーは完全に消え去っていて、「コースと自分」、「雪面状況と自分」という恐怖感だけでした。そこで勝ち切れたので、翌日のスーパー大回転は完全に楽しめました。

金野委員）生徒さんの質問にも多かったのですが、強い重圧の中で、プレッシャーを和らげる方法がありますか？

狩野選手）アスリートとして正解かは分かりませんが、僕にとっては「すべてを受け入れる覚悟を持つ事」です。完全に失敗したことも受け入れる覚悟は持ちます。

「惨敗に終わっても仕方ない」、「全部勝ちきっても、それはそれで自分のやってきたことの結果」というような想像をして、全部受け入れるようにしています。

金野委員）負けても勝っても全てを受け入れるという事ですね。

狩野選手）一時期は「絶対勝つ!!」とスタートを切っていた時もありましたが、そういう時は大抵空回りしていました。そういった経験があったので、とにかく冷静に全ての真ん中に自分を置いています。

金野委員）普段からメンタル的なトレーニングをされていたのですか？

狩野選手）やってないですね。

金野委員）そうですね！ご自分の経験や結果を受けて今があるということですね。

狩野選手）どれが正解かは分かりませんが、スタート前に自分を高ぶらせてスタートする選手もいますし、それで勝てたらカッコいいですよ。でも僕は穏やかな状態でスタートを切ります。もちろん緊張感がありますけど。悪く言うと「どうでもいいや!」なんです。

金野委員）それは、もうここまでやってきたという自信からそういった気持ちになるのでしょうか。

狩野選手）大自然の中でやっているスポーツなので、僕の結果がどうであろうと、山には関係ないし、空にも関係ないしというぐらいの気持ちです。

金野委員）そこはテニスと少し違うところですね。

狩野選手）そうですね。所詮ちっぽけなことをやっているとしか考えなくて、だったら自分が出来る事を楽しんだ方がいいでしょ…と、僕はいつも気持ちの整理をします。

金野委員）スタート台に入る時、自分の中で儀式というかルーティンがありますか？

狩野選手）スタートの時ですか？あります。一応用具を全部触って「頑張ろう!!」みたいな感じで。良い事、悪い事を含めて色々イメージして、山をみてコースをみて笑顔でスタートを切るという事ですね。

金野委員）なるほど。くじけそうな時に自分を奮い立たせる言葉は何ですか？

狩野選手）言葉ですか？すぐに思い浮かぶ言葉はないですね…。ただ、自分を奮い立たせる要因となっているのは過去の自分です。トリノまでは今より20キロ体重も重く、また、パワーも半分程度で本当にだらしない冬だけスキーをしていた選手でした。それでトリノに出て、周りの支えや両親、スタッフを裏切ってしまったなというダメな自分があるので、その人達の為にもダメな自分には戻れない。絶対そこには戻りたくないと思い描いたら体が自然に動きます。

金野委員）ソチに向かう前にマルハン様の社長が書いて渡してくださったお手紙の中の「覚悟と決意、勇気」という言葉に感動したと伺っていますが。

狩野選手）それまであまり自分に対して「勇気」という言葉をイメージしたことはなかったんです。覚悟とか頑張ろうとかこれをやらなければならないとか、色々考える事はありますが、「勇気」という言葉は自分の中になかったの、すごく大きかったです。なので、まずは勇気をもってスタートを切るという事はすべてを受け入れる覚悟につながるかと思いました。

【障がい者スポーツの発展・育成について】

金野委員）大回転で5位に入賞した村岡桃香選手を含め、若い選手たちが育ってきていると思いますが、育成についてはどのような取り組みをされているのでしょうか？

狩野選手）チェアスキーに関してはジュニアの担当コーチがおります。障がい者スポーツは障がい者をピックアップしないとなかなか人口が増えないので難しいです。

障がいを負った子供たちがスポーツを始めようと思っていても、チェアスキーの場合は、高価な道具をそろえるのも難しいですし、雪上に足を運ばないとならないですし、始めるにはとてもハードルが高いです。ジュニア担当コーチがスカウティングして、まずは雪上に引っ張り出すことから始めています。僕たちも日本でトレーニングする時は一緒に滑ったりしています。ただ、とても十分な環境があるとは言えないです。また、スキーを好きになっても競技を目指すとなると、半年海外に遠征に出なければならないですし、そこに出る強化費用も連盟は持っていないですし。まだまだです。

金野委員）雪のスポーツですから、冬しか雪上練習できないですね…。

狩野選手）そうですね。

金野委員）今、おっしゃっていた国内普及については、狩野選手はマルハン様からサポートを受けていらっしゃいますが、大半の選手はそのような環境がなかなか整っていないかと思いますがいかがでしょうか？

狩野選手）東京にオリンピックが決まったことでここ数年はかなり大きく動き出しています。ですが、今までに関しては自分が怪我したときの保険金を全部使っている選手もいますし、僕はたまたま幸運なことにマルハンに拾っていただいて競技ができていますが、環境づくりは障がい者アスリートにとって一番難しいところだと思います。

金野委員）マシンの開発にも費用がかかりますよね？





狩野選手）今も開発をしようとしています。器具については100万円位で揃えられるので、器具よりも実際には遠征費の負担が大きいです。年間通して戦う事を考えると300万～400万円かかるので。半年間は遠征の為に日本で働けないので、雇ってくれる企業が無いのが現実です。

金野委員）企業サポートが必要となると、メディアへの露出なども大きく影響しますか？

狩野選手）僕はたまたま2大会連続で金メダルを取って露出の機会もあり、会社も強化してくれていますが、今回入賞した

選手でもほぼ露出が無い状態なので、それを企業がどう感じるかが一番難しいところですね。

金野委員）狩野さんご自身も、それについての活動を何か考えていらっしゃるのでしょうか？

狩野選手）そうですね。パラリンピックや障がい者アスリートとしての商品価値を上げたいとずっと思っていて、価値を高める立場として今後引っ張っていかれたらと思っています。

例えば、僕の知っている中でテニスの国枝信吾さんとか、何人かいるアスリートについていけるようになったらいいなと思っています。

金野委員）実際に国枝選手と会われたことはありますか？

狩野選手）まだ実際にはお会いしたことがありませんが、もちろん存在は知っていますし、完全に引っ張って行ってらっしゃいますよね。

金野委員）露出は大事ですね。テニスも何年か前までは試合に時間がかかるのでメディアに多少敬遠されていましたが、錦織選手の活躍とアニメの影響等があるので今はメディアが注目し始めています。時間はかかるかもしれませんが、狩野選手も色々なメディアを活用して、頑張ってくださいね。

狩野選手）なるほど。頑張ります。

金野委員）今回、狩野選手にインタビューするにあたり、子供たちに狩野さんの滑っている時の写真やメダルを掲げる写真を見てもらったところ「知っているよ!!」と第一声があがりました。

狩野選手）今回の反響の大きさには驚いています。間違いなく東京開催が決まったことが影響していると思います。ここからの6年間で僕らにとっても勝負だと思っていて、ここで変えられなければこの先10年は変わることがないかと思っています。

【オリンピックを終えて…未来に向けて】

金野委員）ソチの大会を終えた2日間、選手村に滞在されていた時に次の大会に向けてすぐにトレーニングをされたと伺いました。すぐ次に向けて、気持ちが切り替わった瞬間はいつでしたか？

狩野選手）3種目目のスーパー複合で失敗したことにより、前の2つのメダルの嬉しさがなくなり最終種目となる5種目目の大回転を次期オリンピックのピョンチャンへ繋げようと思っていました。ところがスタートして30秒位でコースアウトしてしまい、後半3種目がとても不甲斐ない結果に終わってしまった事と、ソチが終わって気持ちを切っけてしまいたくなかったため、先輩の森井選手、後輩の鈴木選手とここからピョンチャンへ進むためと選手村の最終日にトレーニングを行いました。

金野委員）これから次のピョンチャン向けの4年間は長いと思いますが、どのように過ごされますか？

狩野選手）僕の中では気持ちの整理がついていると思っています。バンクーバーが終わった後は達成してしまったなという感じでしたが、

今は挑戦する可能性がありすぎます。東京オリンピックまでのこの6年間で大きく変わると思っているので、どこまで僕らが思い描いていることを実現できるかをひたすら挑戦したいなと思っています。トリノが終わってバンクーバーまでがむしゃらに走っていた時の感覚と似ています。正直4年後と言う気持ちではなく、僕のアスリート人生例えば40才～45才で終わった時この世界がどういう風になっているのかな？と。具体的に何が出来るのかはこれからですけど。その中に大きなイベントがある時にはしっかり成績を残さなければその夢の実現も叶わなくなるわけですからね。そのあたりをしっかりと見据えて、今出来る事をしっかりとやらない！と思います。

金野委員）もしかしたら、東京オリンピック・パラリンピックに出場されているという可能性はありますか？

狩野選手）皆さん期待もしてくださっていますし、なにかできるものがあればやりたいですが、でも、付け焼刃で参加して勝てるレベルのスポーツでは障がい者スポーツそのものがいけなと思います。例えばいきなりテニスをして、国枝さんに勝てるかというそうではないですよね？だからこそ僕はスキーだけで良いのではないかなと思います。正直オリンピックと並べてほしいという思いはありますが、果たしてそれに対応できるだけの障がい者アスリートが何%いるのかという疑問はあります。例えば僕の、バンクーバーが終わった時の契約内容や環境をトップのアスリートに話したら、「俺にはその覚悟がない」と言われました。ソチに出られなかったら、また結果が出なかったらクビの覚悟でした。覚悟をもってやれる選手がどれだけいるのかなという気はします。ジュニアの育成については今後よくなくていいと思いますし、大事なことだとは思いますが、果たしてトップの選手がオリンピックと同じ覚悟と気持ちでやっているのかなと。これは公にすると賛否両論です。

金野委員）東京オリンピックに向けてどんどん変わっていくでしょうから狩野選手が発信されることはすごく影響力がでできますよね？

狩野選手）そうだといいなとは思いますが、このことは常に言い続けています。競技性を上げなくてはいけないと。少なくともアルペン界はその覚悟はあると思います。みんな人生を賭けてやっているのです。

金野委員）これからもどんどん発信をしていただいて、今後ますますご活躍されることを祈っております。

本日は本当にありがとうございました。



狩野 亮（かのう あきら）

プロフィール

生年月日：1986年3月14日
出身地：北海道網走市
所属先：マルハン
主な戦績：
2006年トリノパラリンピック 出場
2010年バンクーバーパラリンピック
スーパー大回転 優勝
滑降3位
回転6位
2011年世界選手権 滑降 優勝
2014年ソチパラリンピック
滑降 優勝
スーパー大回転 優勝

パラリンピック正式競技 アルペンスキーとは

アルペンスキー競技には滑降・スーパー大回転・大回転・回転・スーパーコンビのスキー5種目とスノーボードクロスのスノーボード1種目があります。競技は男女別に立位、座位、視覚障害の категорияに分かれており、各カテゴリー内において障害の種類や程度、運動機能などによってクラスが分かれています。座位の選手は、一本のスキーを装着したチェアスキーと呼ばれる専用のいすに乗り、先端がそりのような形をしたアウトリガーと呼ばれるストックを使用して滑ります。滑降（スキーで山の斜面を滑り降りる速さを競う競技）では、時速100kmを超えるスピードで滑走することもあります。



河北新報・福島民報社・岩手日報社
に掲載された全面広告です

GO with



河北新報社、福島民報社、岩手日報社の3つの新聞社が展開している、被災地に笑顔を広げ、日本中に東北の元気を発信していく取り組み「スマイルとうほくプロジェクト」と日本プロテニス協会（以後、JPTA）の共催で、復興応援テニスイベントが4月29日に開催。会場となった仙台市泉区のシェルコムせんだいいには、たくさんのジュニア選手や親子連れが集まり、プロ選手、プロコーチの指導で、テニスの楽しさを体感することができました。



ボールが
ラケットに
当たった瞬間、
みんな笑顔に

熱血指導で
ジュニア選手も
奮起



間近に見る プロのテクニックに感動

イベントは2部制で行われ、午前の部では、JPTA理事長の佐藤直子さんをはじめ、松岡修造さん、山本育史さん、岩渕聡さん、佐伯美穂さんほか、JPTAプロコーチによるジュニア向けテニスレッスン会を行いました。

ストレッチ運動などでウォーミングアップした後、プロ選手、プロコーチを囲む大きな輪になって、練習メニューの説明を聞くジュニア選手たち。早くも、その目は真剣そのものでした。6つのコートに分かれて練習スタート。時折、松岡さんの「もっと前に出て!」といった、コーチたちの檄（げき）が飛びます。最初は緊張してうまくいかなかった小学校低学年の子どもたちもきれいなリターンを返せるようになり、それに応えて佐藤さんや佐伯さんがハイタッチする場面も。2時間みっちり内容の濃いレッスンとなりました。



有名な松岡修造さんにお会いできたこと、ボレーが上達する練習法を指導してもらったことがうれしかったです。プロコーチからいただいたアドバイスは、今後の練習に役立てていこうと思っています。

中村 巴那香 さん
(中学1年生・仙台市)



プロ選手からボールを受けることができて、とても良い経験になりました。将来、プロテニス選手を目指しているので、学ぶべきことが多いレッスンでした。高校受験とともにテニスも頑張っていきたいです。

篠崎 圭吾 さん
(中学3年生・いわき市)

TENNIS!

これぞプロの妙技!?

夢のエキシビジョンマッチが実現

世界を舞台に戦ったテニスプレーヤーたちによるエキシビジョンマッチも行われ、参加者は大喜び。佐藤直子・岩淵聡ペアと、松岡修造・佐伯美穂ペアの組み合わせで対決し、プロの技を披露しました。時折、かつらをかぶったりわざと空振りしたりと、個性的なパフォーマンスでも笑いを誘い、会場はたくさんの拍手で何度も満たされました。また、キッズ用テニスラケットなどがもらえるプレゼント抽選会も行われ、こちらも大好評でした。

締めくくりはプロ選手たちの
ラインダンス



抽選会で
参加者に
ラケットなどを
プレゼント

みんなの笑顔が作った モザイクアート

河北新報特別版 「ここだけ新聞」

入場前に参加者を撮影、その笑顔の写真を集めてモザイクアートを作成しました。そして、その笑顔のアートを大きく掲載した河北新報の特別版「ここだけ新聞」も配布。参加者にとって、思い出深い笑顔のプレゼントになりました。



▲みんなの笑顔が一枚のモザイクアートになりました



日本プロテニス協会はテニスを通して 継続的な被災地支援活動に取り組みます



公益社団法人
日本プロテニス協会
理事長
佐藤 直子氏

日本プロテニス協会の森 章会長から、東日本大震災で被害を受けた東北を支援するように背中を押され、さまざまな方からご協力をいただきながら、このようなイベントの開催に踏み切ることができました。本当に、子どもたちの笑顔を見るのがうれしく思い、やりがいを得られました。これが、1回の花火で終わることのないよう、引き続きテニスで東北を支援していき、スポーツをする喜びを多くの人たちへ広めていきたいと考えています。

テニスの面白さを親子一緒に体感

午後の部は、小さな子どもでも楽しめる「プレイ&ステイ」にチャレンジ。反発を抑えたボールと小さなテニスコート50面を使って気軽に体験できる初心者向けのプログラムで、500名の親子が参加しました。

まずは、ラケットを使わず、簡単なボール遊びからスタート。いろいろな動作を取り入れたキャッチボールや玉転がしなど、幼稚園や小学校低学年の子どもたちでも簡単にこなすことができ、会場のあちこちで楽しげな歓声が上がっていました。内容は少しずつレベルアップしていき、ネットを隔ててラリーを続けたり、ミニゲームに挑戦したりと本格的なテニスに近づいていきます。プロ選手、プロコーチとテニス

マッチを楽しんだ親子もあり、大いに盛り上がりを見せました。

◎プロ選手からのコメント



松岡 修造



山本 育史



岩淵 聡



佐伯 美穂

今、世界で活躍している錦織選手も、ボクと一緒に東北に来たいと言っていました。このイベントに参加してくれた皆さんが、元気をつかんでくれたのならうれしく思います。

私が、テニスを始めたきっかけは父親でした。子どもにとって、お父さんやお母さんとテニスすることはうれしいことです。これからも、ぜひ親子一緒に楽しんでみてください。

このイベントをきっかけに、テニスの面白さをもっと知ってもらい、長く続けてほしいと思っています。また、機会があれば、私たちと一緒にテニスをしましょうね。

初めてテニスに挑戦した参加者も多かったようですが、皆さんに楽しんでいただけたようで何よりです。子どもたちの笑顔を見ることができて、こちらも元気をもらいました。



佐藤 さん親子 (仙台市)



小山 さん親子 (仙台市)

普段はなかなか目にする事ができない豪華なエキシビジョンマッチはもちろん、テニス未経験の私たちでも楽しめたプレイ&ステイに参加でき、最高の気分です。時々、失敗しながらも、親子でボールのやりとりを通して一体感を得られたことがうれしかったです。

家族みんなで、しかも名だたるプロテニス選手と一緒に楽しむことができ、このイベントに参加して良かったと感じています。被災地支援のイベントとして、時間が経った今でも、たくさんの方が心で東北とつながっていることを再確認できたような気がします。

JPTA 東北支援 イベント

スマイルとうほくプロジェクト — Go with Tennis! — 開催報告

理事長 佐藤 直子

JPTA東北支援イベントの「スマイルとうほくプロジェクト—Go with Tennis!」は4月29日に無事成功裏に終了したことをここに報告申し上げます。

JPTA東北支援イベントは「東北支援のために」との、森章日本プロテニス協会会長と増田宗昭日本プロテニス協会副会長の協賛により、長い時間をかけ、練りに練ってやっと開催に至った企画でした。宮城県仙台市にあるドーム型のシェルコム仙台にて行われたこのイベントは、午前の部は東北ジュニアのためのレッスン会、昼休みを挟んでエキシビジョンマッチ、そして50面のPLAY+STAYコートを設置しての、日本最大級のPLAY+STAYイベント、という3本立てで行われました。

東北ジュニアのためのレッスン会は、当初、募集定員75名、PLAY+STAYは地元、宮城県のほか岩手県、福島県からはバスを1台ずつ出し、被災された方々をお招きする計画でしたが、申し込みが殺到し、「バスに乗らずにマイカーで行ってもよいですか」という電話がJPTA事務局に来るほどでした。結果レッスン会参加人数は78名、PLAY+STAYは500名を超える参加者が集まりました。

東北地区の会員を中心とするボランティアコーチ、仙台大学の学生ボランティア、松岡修造プロ、佐伯美穂プロ、岩淵聡プロ、そしてわがJPTAの有志会員の力が集結し、とても素晴らしいイベントとなりました。50面のPLAY+STAYコートでのイベントは、それは爽快で見応えのあるものでした。日本ではおそらく最大、世界でも稀に見る最大級のイベントだったと思います。沢山の笑顔が東北に咲きました。

日本プロテニス協会が継続的に東北の皆様への支援ができるよう、これからも一層の努力をして参る所存です。この場をお借りして、このイベントにご協力頂きました東北の方々、関係者の皆様、そして心強いJPTA会員に、心より御礼申し上げます。



東北地区の部会会員の生徒さんが「スマイルとうほくプロジェクト」にご参加くださいました。お礼文をいただきましたので、一部抜粋してご案内いたします。

菰部優姫 さん

初めてプロ選手のレッスンを受け、今までにない練習の仕方だったり、教え方だったりしたのでまた改めてテニスの基本的な動作や打ち方を実感することができました。

菰部舞姫 さん

私は岩淵聡プロにボレーを打つ時のアドバイスをいただきました。プロの選手が実際に試合している所を間近で見ることが出来てとてもうれしかったです。そしてとても楽しかったです。

篠崎圭吾 さん

僕のテニス人生でトップスリーに入る思い出になりました。テレビでしか見たことがない松岡修造さんに会う事ができ、しかも実際にその球を打つことができた時は、全身に稲妻が走ったような感じがしました。

猪狩 舞 さん

手作りでチャレンジをやったり、ガットのないラケットでやったりカツラをかぶったりしていました。でも、試合の内容はボレーをたくさんやっていてすごかったです。おもしろかったし、見ていて参考になりました。

種田詩織 さん

私は今回、ボールを気持ちよく打ったり、エキシビジョンマッチを見たりして、改めてテニスの楽しさを学びました。沢山笑ってとてもよい思い出になりました。

海野ミカ さん

私は、今回のようにたくさんのプロの方々にいろいろ指導していただくという機会は初めてでした。松岡プロ、佐藤さん、山本プロ、岩淵プロ、佐伯プロにバッグにサインをしてもらえたのでとてもうれしかったです。

種田嘉子 さん

二時間という、とても短い時間でしたが、丁寧に教えて下さったみなさんに、とても感謝しています。今回教えていただいた一つ一つのアドバイスはしっかりとノートに書き込み、これからの私のテニスにどんどん役立てていこうと思います。

吉野理花 さん

プロの球はとても重くて、今まで打ったことのない球でした。わたしもいつか、こういう球を打ってみたいと思いました。たった2時間しか練習できませんでしたが、何十人もいるなかで、こんなにもいいに教えてもらうとは思いませんでした。



秋山弥憂 さん

松岡修造さんと一緒に打つことが出来てとても嬉しかったです。これからは習ったことを生かして練習したり、試合をしたりしていきたいです。

野村昂平 さん

プロ選手とテニスしたことが思い出になると思います。イベントの中で4人のプロがエキシビジョンマッチをしたことがとても印象に残りました。

【選手紹介リレー】

ProPlayer
Interview
プロプレイヤー
インタビュー

「選手紹介」コーナーでは、往年の選手から若手選手まで出来るだけ多くの選手の皆さんにインタビューをさせていただき、プロとしての志や垣間見える素顔の部分をご紹介していきたいと思います。第8回目は「青山 修子プロ」です。

青山プロにうかがいました

- Q 01 テニスを始めたきっかけを教えてください。
両親がテニスをやっていて、小さいときから家族で遊んでいました。
- Q 02 プロになろうと決意したのはいつですか？
大学2年からプロの道を意識し始めて、決めたのは大学4年の時です。
- Q 03 年齢や需要等で次第に変化してきたと思いますが、1日どれぐらい練習をするのでしょうか？
試合のない練習期間だと、テニスの練習が4～5時間くらい、トレーニングが1～2時間です。
- Q 04 今、一番練習で気を付けていることや重点を置いているテーマは何ですか？
効率の良いテニスの動きができるように意識しています。
- Q 05 オンコート以外では、どのように体を鍛えていらっしゃいますか？
体幹、ウエイトトレーニングや、ジャンプ系、持久系のトレーニングを行います。
- Q 06 ストレッチや身体をいたわる上で、お気に入りのグッズなどありますか？
100円ショップでも買える野球のサインボールはとても硬くてすごく効きます。でもとても痛いです。
- Q 07 プロプレイヤーとして活躍するには「強い精神力」が必要ですね。どうやってメンタルトレーニングをしていますか？
「自分是可以る」と思うことがとても大切だと思います。
- Q 08 試合中集中力を保つためにされている事はありますか？
よりポジティブな考え方で取り組むように意識しています。
- Q 09 海外遠征には英会話は必須ですが、どうやって勉強をしていますか？
英語のメールのやり取りを見て、使い方のパターンを覚えたりしています。仲のいい選手と会話している中でアドバイスをもらったりもしています。
- Q 10 今までで一番 心に残っている試合はどれですか？
グランドスラムで初めて勝利した2013年の全豪のときです。
- Q 11 今までで一番 テニスで悔しい思いをしたのはいつですか？
練習でも試合でもトレーニングでも自分自身に負けたときです。
- Q 12 テニスをする上でこだわっていることはありますか？
「Just do it!!」です。
- Q 13 憧れの選手、目標にしている(もしくはしていた)選手がいれば教えてください。
ナダル選手です。



撮影：横山芳治

プロフィール

青山 修子(あおやま しゅうこ)

- 生年月日：1987年12月19日
- 出身地：東京都町田市
- プロ転向：2010年
- 所属：近藤乳業
- 得意なショット：フォアハンド
- テニスを始めた年齢：9才
- フェドカップ代表

＜主な戦績＞

- 全豪2回戦(ダブルス)(2013年)
- 全仏2回戦(ダブルス)(2014年)
- 全英ベスト4(ダブルス)(2013年)
- 全米1回戦(ダブルス)(2013年/2011年)
- シティ・オープン(ダブルス)優勝(2013年/2012年)
- BMWマレーシア・オープン(ダブルス)優勝(2013年)
- 中国深圳ユニバーシアード(ダブルス)金メダル(2011年)
- 中国深圳ユニバーシアード(女子団体)銀メダル(2011年)
- 全日本テニス選手権(ダブルス)優勝(2011～13年)
- HPジャパン女子オープンテニス(ダブルス)準優勝(2010年)



撮影：横山芳治



- Q 14 好きな食べ物は？
昨年はハンバーグにはまってよく食べていました。定番のカレーライスも大好きです。家に帰ったときは母親に豚汁をいつも作ってもらいます。
- Q 15 座右の銘、または好きな言葉をおしえてください。
「一歩ずつ前進」です。
- Q 16 テニス以外のスポーツでご自身がしている好きなスポーツはありますか？
プロになってから他のスポーツはあまりしていませんが、よくバスケットや卓球はしていました。
- Q 17 紫外線対策などお肌のケアはどうされていますか？
日焼け止めを塗るくらいです。日差しがきつい場合はプレイ以外の時にサングラスをしたりします。
- Q 18 今、こだわっていること、マイブームはなんですか？
姪っ子と話したり遊んだりすることです。
- Q 19 この世で苦手なものはありますか？
雷は音がすごいので嫌いです。虫は苦手なものもあります。
- Q 20 もしもテニスをしていなければ、今頃何をしていたと思われますか？
社会人として働いているか、結婚して専業主婦か…
- Q 21 青山さんにとって、テニスとは…？
「No tennis No life」です。笑
- Q 22 プロプレイヤーにとってコーチはどんな存在ですか？
自分がテニスを続けていく中で、必要なときに良い方向へ導いてくれる存在です。
- Q 23 プロを目指すジュニアたちに、そしてJPTA会員に一言お願いいたします。
どう変わっていくかは、日々の積み重ねだと思います。私も良い取り組みができるよう今後も頑張っていきたいと思います。



撮影：横山芳治

指導技術

技術論

世界基準を見据えたうえでの低年齢の指導

～U14までの子供たちに何を植え付けるべきなのか!?～

(続編No.4)

公益財団法人日本テニス協会本部
ナショナルチームジュニア女子ヘッドコーチ
ワールドジュニア女子代表監督 中山 芳徳



パーフェクトフットワーク (完成度の高いフットワーク=ボレー、リターン編)

前回に引き続き、現代のテニスにおいて、より重要性の高さが指摘されているフットワークについて、皆さんと情報を共有していきましょう。

今回は、ポイントフィニッシュするうえで必要不可欠なボレーのフットワーク、そしてポイントスタートさせるうえで重要なストロークの一つであるリターンのフットワークについてポイントを絞って紹介していきます。

そして同時に、テクニカルな事だけではなく、そのパフォーマンスのベースとなるフィジカルな要素とそのトレーニング方法や、テクニックを使う戦術的なシチュエーションを設定し、練習する方法(ゲームベースアプローチ)を紹介します。

主な
トレーニング要素!

動き

- ◆機能的な身体の使い方
- ◆プライオメトリック
- ◆ローディング&アンローディング
(力を溜める&爆発的な力発揮)

テクニカル
(技術)シチュエーション
(状況設定、戦術)

- ◆ボレーのフットワーク
 - ・軸足の運び
 - ・セレクトティブステップ
- ◆リターンのフットワーク
 - ・ワイドサーブへのステップイン
 - ・ストレッチアーム
 - ・バックハンドの回り込み

- ◆スニークイン
 - ◆ボレーの飛びつきvsパス
 - ◆エリアでのボレーvsストローク
 - ◆リターンからの戦術トレーニング
 - ◆etc...

図1

フットワーク for ボレー

☆軸足の運びとその理由

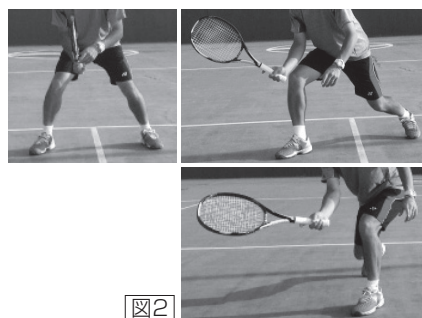


図2

図2のように、スプリットステップ後、軸足である右足を大きく前へ出し、ステップインしてボレーをします。ポイントは、この軸足を大きく斜め前へ出していくことです。この理由として以下が挙げられます。

- ・より素早く少ないステップでネットに詰めるため
- ・軸足のパワーをしっかりボールに伝えるため
- ・いい体勢をキープするため

よく見られる悪い例として、スプリットステップ後、ターン(横向き)するために後ろ足を引いてしまい、以下のような現象が起こることが挙げられます。

- ・軸足が打点から遠く、上手くパワーが伝わらない
- ・軸足が打点から遠すぎるため、前に傾くように頭が下がり、ボールに突っ込んでしまう
- ・そのことによって左足がステップインされた後(体重移動が終わった後)にインパクトをすることになり、前足が急激なブレーキとなって、ラケットヘッドが落ちてしまう

☆簡単なトレーニング方法 (ボールキャッチでフットワークの練習)



図3

セレクトティブステップ
⇒スニークインの状況で説明

図4

図3のように、プレーヤーはアレーコートのちょうど半分の位置に立ちます。

- ・コーチは、ボールを手出しでフィードします
- ・プレーヤーは、軸足をシングルのサイドラインを超えるように大きくステップし、ボールをキャッチする際に前足をステップインします。このようにして、ボレーのフットワークの感覚を意識づけします
- ・その後、同じドリルで実際にラケットを、持たせて練習し、バックハンドも同様に、行うことをお勧めします

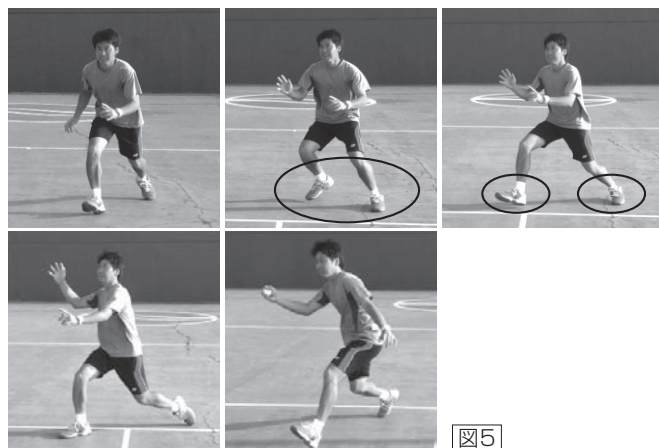
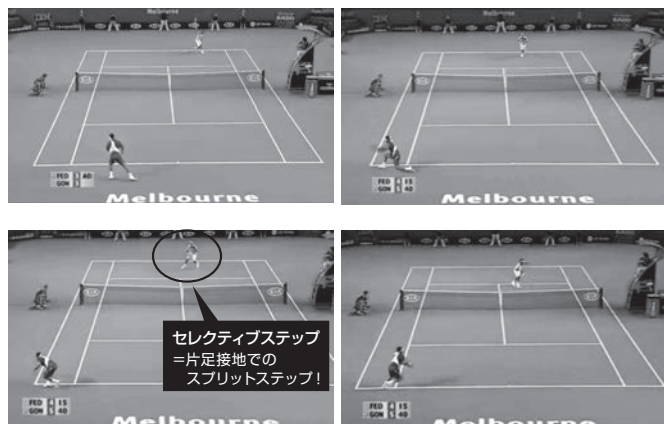


図5

セレクトティブステップ=相手の打ち返すボールのコースがはっきりわかる状況で、スプリットステップを片脚着地で行うステップ。図5

下記のように自分の打ったボールの手応えがあり、相手が崩れ、選択肢がほとんどない状態であることを察知した瞬間、するとネットへ詰め、ボレー等でカットするプレー（＝スニークイン）などを行う際、逆を突かれるケースが少ないので、プレーヤーは、このセレクトィブステップを選択する事が多いです。



ボレーの専門的なトレーニング

そして、ネットプレーにおいては「1. アンティシペーション(予想)」 「2. リアクションスピード」 「3. 飛びつく際の爆発的な力発揮」などが、テクニックと同様に重要な要素ですが、今回は、この「3. 飛びつく際の爆発的な力発揮」のトレーニング方法を紹介しします。



☆ドロップオフからの飛びつきボレー

(プライオメトリックトレーニングとの複合)

目的：一歩目の爆発力の向上とオフバランスでの安定。ボックスから降りることによってヒラメ筋にSSC（ストレッチショートニングサイクル）を起こさせ、一歩目の爆発的な力発揮をトレーニング。最大出力を伸ばしていく。

1セット＝5～8回 左右×各3セット 週1～2回



写真のように、プレーヤーがボックスから降りた瞬間、届くか届かないくらいのところにフィードし、プレーヤーは、そのボールに飛びつく。その後必ずリカバリーの態勢に素早くなり、リカバリーする。そうすることによって、バランスへの意識、リカバリーする意識も同時に植え付けられます。

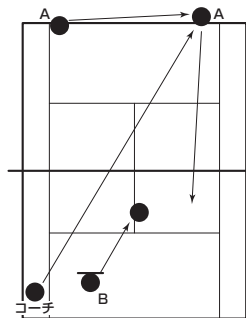
また図6のように、1セットの5～8球をフィードする内、2球は、ギリギリ届かないボールをフィードします。これは、選手の限界値を伸ばしていくために、チャレンジさせるボールを、必ず入れください。必ずしも皆様の現場にステップボックスがあるとは限らないので、図7のように、ラインやマーカなどを飛び越させることによって同じような効果が得られるでしょう。

図6

図7

ボレーのシチュエーショントレーニング

☆スニークイン 目的：セレクトィブステップ、アンティシペーション



コーチは、Aにボールをフィードし、Aはそのボールをスライスでストレートに返すという状況を設定する。

(*オプションでクロスだけ、もしくはランダム)

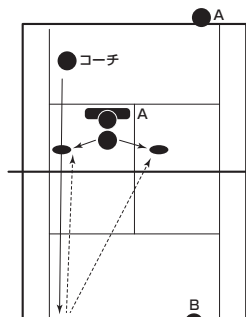
Bの選手は、相手の動きを見て、ネットに詰めボレーカットをする。その後は、フリーでポイントをする。

コーチは、Bに対し相手の動きを見て、どのようなタイミングでネットへ詰めべきかを指導する。

〔指導のポイント〕

- ・相手のどういう点を見て、相手のできる事の予想をたて、どのタイミングで詰めるかを指導。
- ・ボレーの正しいターゲット
- ・Aの代わりにコーチがスライスを打ち、相手がどのような体勢になったら、また、どのタイミングで詰めるかを、ドリルを簡単にして指導。

☆パスVS 飛びつきボレー (with ドロップオフ)



コーチは、Bにボールをフィードし、Bはそのボールをパッシングショットする（ロブはなし）。

Aは、ボックスの上でスタンバイし、Bが打つ瞬間にドロップオフして、そのパスに飛びつく。

その後、プレーし続けないが、し続けてもOK。

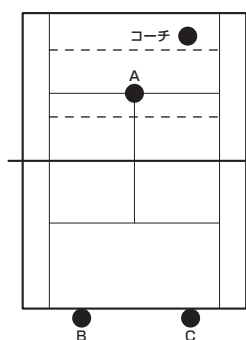
逆サイドも行う。

〔指導のポイント〕

- ・ドロップオフした際の姿勢と飛びついた時のバランス
- ・ボレーの技術的指導と適切なターゲット

☆パスVS ハーフボレーゾーン (with OFFバランス)

目的：難しい状況での処理能力の改善



2vs1のボレー対ストロークのドリル。ただし、Aは、点線と点線の間のエリアでしか動くことができない。

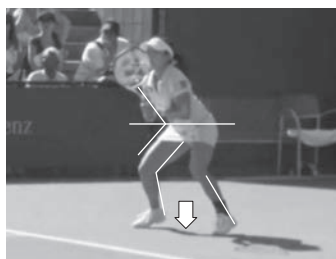
BとCは、Aに対し足元に沈めたり、パスを抜いたり試みるが、パスは後ろの点線より内側に収まるように打つ。つまり、Aは自動的にハーフボレーや飛びオフバランスでのボレーを打つことになる。また、できるだけBとCは下がらないでプレーし、深いボールに対しても、ハーフバウンドで処理する場面も増える。

〔指導のポイント〕

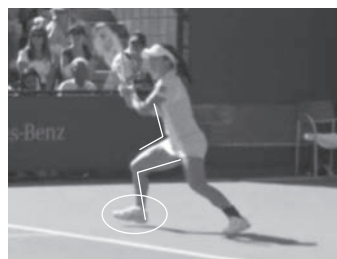
- ・この難しい状況（時間がない、オフバランス、ターゲットが限られる）において、ぐちゃぐちゃになりながらも、インプレーにしようとトライさせ続ける。
- ・バランス、構える素早さ、一歩目の爆発力
- ・次のポジションへの素早い移動（予想）

* トップ選手に必要な要素として、セカンドサービスのポイント獲得率、いかに難しい状況からポイントを取ることができるか（この難しいポイントの80%が試合を決定づけるポイントになると言われている）の2つが挙げられます。ですから難しい状況をいかにクリアできるかは、選手にとって最重要課題です。ぜひこのような状況を設定して、トレーニングしてください。

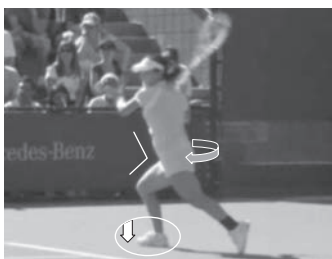
フットワーク for リターン



パワーポジション (抜重)
・太腿の付け根
・自分の体重を地面に押し付ける



ステップアウト
・軸足を外へ
・踵接地



ステップアウト (ローディング)
・骨盤の回旋 (ヒップローテーション)
・土踏まずに自重を押し付ける



ステップイン (アンローディング)
・足の踏みかえ
・軸足の爆発的な力発揮
(トリプルエクステンション)

トレーニング方法

1. 抜重 (パワーポジション)



太腿の付け根の角度をキープしたまま足首の伸展を行い、自分の体重を地面に押さえつける。ポイントは、太腿の付け根をしっかりと折り曲げることによって、自体重を膝の上の筋肉ではなく、大殿筋でキャッチする。骨盤の前傾もキープでき、反作用で得たエネルギーを正しく次の動作に連動させる事ができる。



悪い例)



このように太腿の付け根を伸ばし切って抜けてしまうと、目線の上下動も大きく、一歩目を出すタイミングも遅れてしまう。まるで、膝でタイミングをとるようなスプリットステップになってしまい、グランドフォースパワーや大殿筋のパワーを効果的に使えない。

ステップ1 ヒップスラット=大殿筋に刺激を入れる。5回×2～3セット



足は膝を90度に曲げて仰向けになり、腕を45度下に広げる。この状態から大殿筋を使い、上から骨盤を抑えられた腰を手に抵抗するように上げ下ろすときは、完全にお尻が地面に着く前に、また大殿筋を使って腰を上上げる。

ステップ2 スクワット=太腿の付け根をしっかりと折って、大殿筋に乗る。

図8のように、棒などを太腿の付け根に挟めるように、スクワットをする。この時、肩・膝・つま先が一直線で結ばれるような姿勢が正しい。

図8

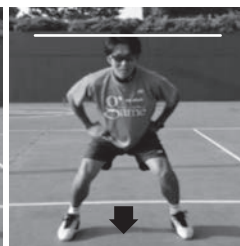


ステップ3 その場で「抜重」を指導

ステップ2で正しいパワーポジションの姿勢を習得し、図9のように、レディポジションから、素早く両足を浮かせ、目線より重心を下げるようにパワーポジションへ入る。

これを「抜重」と呼んでいる。図9のように、パワーポジションへ入ったときは、母指球からの次の一歩目の反応速度や爆発力が求められるので、踵は軽く地面から離れている。

図9



ステップ4 リアクションスピードとの複合

では実際に、図10のようなリアクションスピードトレーニングの中で、「抜重」の動きを観察していく。まず選手にレディポジションをとらせ、コーチは後ろから選手の頭を越え目の前にバウンドするようにフィードする。その時選手は、「抜重」を正しく行って一歩目の動き出しができていないかを、観察する。

* 抜重を行い、一歩目を出す時に、身体が仰け反らずに前傾を保ってボールキャッチできているかがポイント。

図10



2. ローディング（溜める）・・・・・・・・・・・・・・・・

骨盤の廻旋（捻り）が入ったランジから骨盤を開いていく。

ランジの態勢をとらせ、膝を安定させた状態で、骨盤を「閉じて、開いて」と廻旋運動させる。実際のストロークでは、廻旋しながらランジするような状態になり、膝を安定させて大殿筋に力を溜められるようにしたい。



3. アンローディング（爆発的な力発揮）・・・・・・・・



ローディングの態勢に入るときには、踵接地から太腿の付け根を折るように、骨盤を廻旋させながら図11のような態勢になる。ここから足首・膝・股関節を伸ばす運動＝トリプルエクステンションをきっかけに骨盤を開いていき、ステップインする。

つま先の方が、横から前の方向に一気に変わる事も重要なポイント。



図11

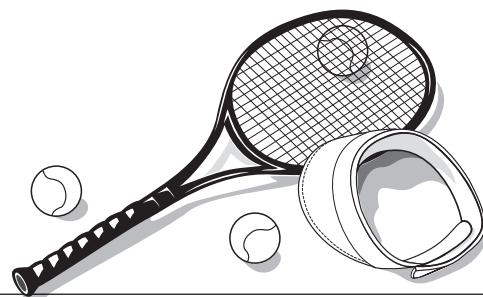
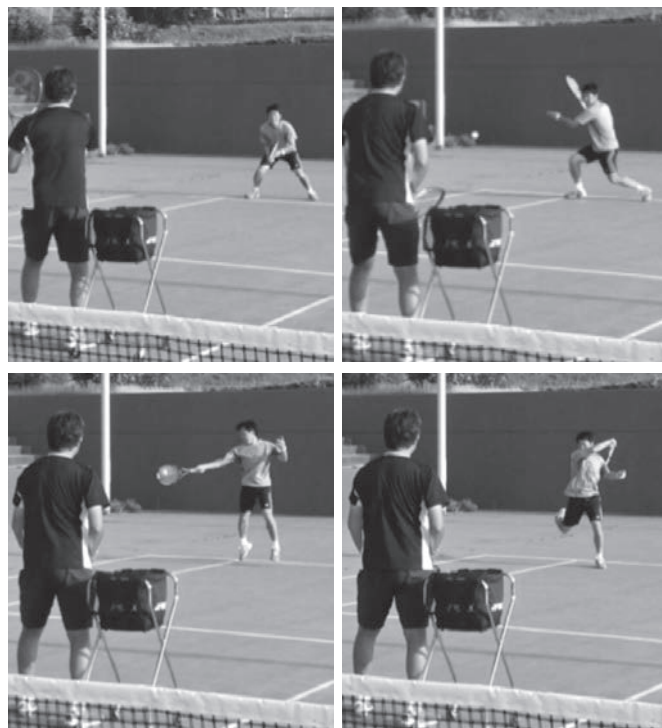


図12

4. リターンのリズムを作る・・・・・・・・・・・・・・・・

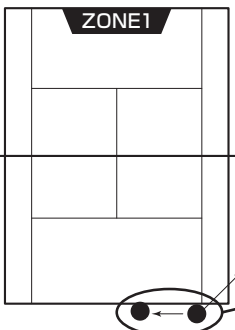
コーチは近い距離から上からのフィードで時間がない状態を作り出し、リターンのコンパクトなリズムを反復練習の中で、作り出していく。

ローディング⇒アンローディングのメディシンボールでの練習を、実際の技術に変換していきましょう！



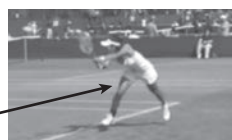
リターンのコンセプトと各シチュエーション練習

vs ファーストサーブ＝ラリーをスタートさせる。



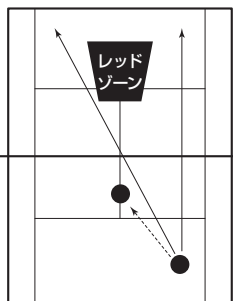
下記のようにストレッチされた状態をリターンで作り、ブロックするようなコンパクトなスウィングでZONE1へ深く返球し、リターンをスタートさせる事を、習慣化させる。

その他の練習とコンセプトの例↓



- 1) このストレッチアームしたオフバランスの状態での深い返球の練習。
- 2) そこからポイントプレー。
*サーバーはサーブをベースラインの中から打って、より相手を1)の状態にさせるのもOK。
- 3) ワイドに追い出されたサーブをブロックする。オプションとして、わざと浅いリターンを打ち、相手を前におびき出し、パスを打つ。

vs セカンドサーブ



セカンドサーブに対しては、**最初のチャンスボール**と認識させる。

ポジションを上げアタックし、レッドゾーンには行かないようにコーナーへ打たせる。練習では、このアタッキングリターンとフィニッシュ（ボレー、ドライブボレー）をコンビネーションで練習させる。

サーバーには、セカンドサーブを打たせ、返ってきたリターンを返球させる。

*女子は、身体の正面のリターンは、バックで回り込むの也可。
特に回り込んでの逆クロスのリターンは有効的。

その他のリターンからの戦術練習は、右記の図を参考にしてください。

※シングルスで、サービス、

リターン後の第3打=B2、

第4打=B3、第5打=B4

第6打=B5

リターンを含め3球打つ練習です。

・リターン+B3+B5の練習は、リターン後のリカバリーやポジションをとるための時間を作るために、リターンのコースやスピード、回転などを変化させなくてはならず、より実践的な練習になる。

・この年代から、戦術的な理由で様々なポジションからリターンすることを学ばせる。

このように動き作りと称して、フィジカルトレーニングでフットワークに必要な動きに刺激を入れ、そのフットワークをトレーニングする時に、その刺激した動きを身体が選ぶようにすることにより、よりレーシングスピードが上がりますし、習得する質が高まります。

ぜひ今回紹介しましたトレーニング方法やコンセプトを、現場で試していただければ幸いです。

最後に図13は、低年齢から最終的に世界基準でのゲーム性を確立していくまでのイメージを、図に表わしたものです。いかにフィジカルベースを作り上げていく中で、それをテニスト特有のテクニクに変換し、それをハイパフォーマンスにチューンナップしていくかというものが、ご覧いただけたと思います。常にこのコンセプトの発想を基に、トレーニング方法を組み立てています。

リターンからの戦術トレーニング



- 戦術的な目的を持った精確性(精度)のトレーニング
 > 1~4のターゲットへ精確に狙う練習
- セカンドサービスに対しての攻撃的なリターン+Winner(GS/DRV/HV/SM...)
- リターンから主導権を握る=ポイントのコントロール・支配
 > R+B3+B5の質・パターン
 > B3以降をなるべくFHで展開できるように、まずRを相手のBHへ返してスタート
- フォーシング0のシチュエーションからのスタート=ポジショニング
 > Zone4へ弾道の高いリターンをして、ニュートラルなラリーをスタートさせる。
 > ファーストサーブに対してブロックリターンをZone4へ返して、ラリーをスタートさせる
- ワイドに追い出された時の対処
 > 予測していた時の攻撃的なリターンZone3、2
 > 時間を作るリターンZone4(Top, Sli)
 > わざと浅い低いボールー特に女子
- サーブアンドボレーに対して
 > 足元に沈めて、2パッシングショットのフィロソフィー
- 左利きに対してのリターンのポジション=ADサイドとターゲット

フットワークの開発～Develop Footwork (Skill)～

ベースライン (baseline)	スクエア オープン クローズ	アタック (attack)	左左 右右 クロスオーバー左左 クロスオーバー右右	
リターン (return)		ディフェンス (defense)	左左 右右 クロスオーバー左左 クロスオーバー右右	スイッチフット (BH) ジャックナイフ セレクトイフステップ
サーブ (serve)				
ネットプレー (net play)				
パッシングショット (passing)				

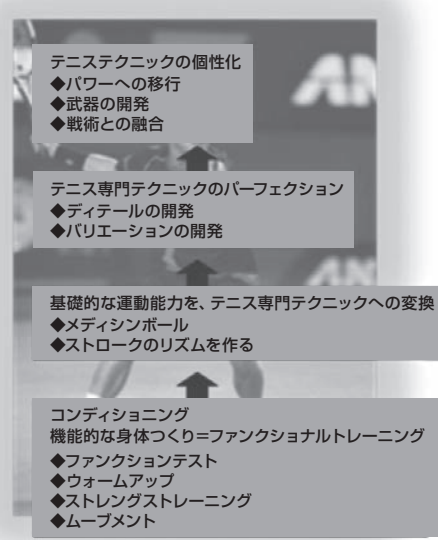
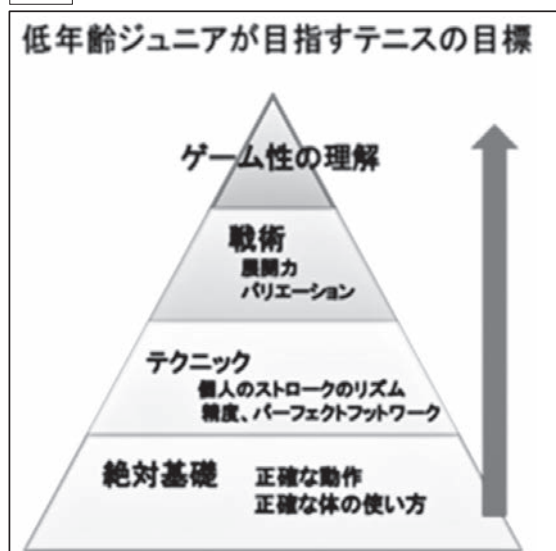
リカバリー=次のポジショニング

指導：テクニク⇒シチュエーション⇒戦術
 ＊基本のテクニクをベースにして、予測・判断・決断能力の開発

フィジカル要素ダイナミックバランス

- スピード、バランス
- エクスペロージブ、ストレングス
- などなど

図13



今回は、今まで説明したフットワークの完成度を高くするためのトレーニング方法について、ベースライン上でのフットワークを中心に、フィジカルトレーニングから技術への移行と、オンコートでのシチュエーション練習の紹介をしたいと思います。

2013年度

公益社団法人 日本プロテニス協会 協会賞 決定

JPTAでは、毎年、「協会賞」として協会の活動のみならず日本テニス界の発展に貢献された方々を表彰し、各賞をお贈りしています。

会員の代表として各地区の地区長・幹事の皆様と理事より募りました候補者を、選考委員会にて検討し、選出後、理事会の承認を経て決定されます。



PLAYER OF THE YEAR

錦織 圭 選手

奈良 くるみ 選手



優秀コーチ賞

村上 武資 会員

柏谷 好希 会員



特別功労賞

平野 三樹 会員



COACH OF THE YEAR

中野 陽夫 会員



協力賞

澤田 誠 会員

古川 彰治 会員

高澤 克巳 会員

藤沼 敏則 会員

森トラスト株式会社
(御殿山 トラストタワー)

理事長賞

テニスの日有明イベントスタッフ

西川 和一 会員、高澤 克巳 会員、竹内 康 会員、
田中 克之 会員、小林 好人 会員、茨木 千恵子 会員、
杉山 茂樹 会員、若泉 久志 会員、柿田 茂 会員、
秋山 真一 会員、永井 勇一 会員、菅原 大輔 会員、
境 敬行 会員、小柴 鼓 会員、山崎 鉄也 会員、
小池 祐一 会員、室伏 那人 様



PROFESSIONAL OF THE YEAR

松岡 修造 氏



BEST MANAGEMENT賞

渋谷 一義 会員



特別賞

株式会社GAORA

代表取締役社長 東 龍一郎 氏

JPTAコンベンション2014

懇親パーティーにて
表彰式を開催致します。

皆様、ぜひご参加ください

【永年会員賞】(敬称略)

10年 (54名)

浅井 理加 津田 真一
石原 隆史 恒川 誠
宇賀 賢治 東海 正明
大下 貴 富田 仁
緒方 東 豊蔵 利章
尾崎 敦志 長岐 一伸
片野 裕子 中本 敦志
亀代 大輔 奈良 雄二
亀山 貴史 西浦 純平
川端 隆史 西村 愛理
菊地 由美 畑 信治
黒野 龍太 濱田 純平
桑原 崇 濱田 昌之
源河 朝哉 早川 満
小嶋 利幸 平野 久美子
後藤 理孝 福田 智也
小林 潤 藤田 政頼
西教 祐子 牧野 健一
齋藤 貴幸 松永 剛
齊藤 束 松原 俊和
佐藤 賢一 眞鍋 雄吉
澤村 知秀 溝部 真紀子
柴田 浩明 武藤 浩則
杉浦 嘉彦 森戸 朋子
竹村 育子 山岸 徹郎
立石 立子 山下 任美
田中 岳哉 吉野 宏

15年 (19名)

鈴木 一朗
寺澤 康和
三橋 貴洋
西勝 雅人
青柳 卓真
岩佐 健司
瀬谷 敦子
木下 弘美
矢島 薫
野口 正裕
佐藤 哲哉
村塚 久裕
大須賀 信敬
伊藤 高将
田中 浩文
渡邊 知恵
野村 誠
長谷川 勉
吉永 裕樹

20年 (33名)

秋山 貴司 深谷 典央
天野 康治 藤代 昌也
天野 高弘 藤本 眞澄
石川 順康 本間 康人
市川 和俊 町田 真悟
井上 雅紀 松島 琢磨
上杉 晴夫 松嶋 忠男
大隅 直史 柳澤 則在
大村 寛朗
小沼 俊一
川井 和男
川村 大輔
菊地 幹樹
小林 正人
佐瀬 昌士
佐藤 晃宏
柴田 実日子
鈴木 寛典
大長 卓也
竹内 繁広
田村 光
土屋 佳男
中園 守
中村 貞全
林 祐一郎

25年 (53名)

秋元 裕康 富塚 拓彦
天野 壮一 長尾 能宏
安藤 和彦 中野 陽夫
伊丹 一法 滑川 琢也
上谷 幹雄 荷川 取浩
内田 博也 西川 佳伸
大津留 康生 西山 隆浩
大西 雅之 早川 泰将
金子 具代 林部 実
金子 栄継 葉山 信幸
上村 律子 平野 浩徳
古泉 道雄 藤原 弘明
西郷 隆幸 古内 朋子
坂根 慎治 堀江 和弘
坂本 健二 増田 祐二
桜井 宏俊 水野 省住
杉浦 憲一 溝口 貴子
大門 保幸 宮崎 雅
高井 之泰 村田 宏二
高野 英治 元田 整二郎
高橋 等 森下 博元
滝本 裕之 山口 栄二
竹内 一朗 山田 留美子
千葉 香織 山根 康宏
千葉 祐之 吉村 友宏
圓 克明 米花 雅子
寺中 善也

30年 (46名)

青柳 良延 沼田 光善
市川 武司 橋本 緬治
井手 健之 畑森 政清
伊藤 博明 浜口 忠明
岩崎 義 東 秀康
上杉 正則 平田 雅信
牛山 豊彦 福岡 良雄
太田 博己 藤田 秀丸
小野 修七郎 本藤 正光
柏木 清忠 増井 淳二
川上 光司 増田 仁孝
川瀬 順三 的場 克一郎
河端 征俊 丸山 薫
川村 賢治 山崎 法道
北藤 幸生 湯谷 秀康
清田 良輝 吉田 文俊
國利 祥司 渡辺 嘉一
久保田 陽一 渡貫 弘志
黒田 昌吾 綿貫 弘次
小路 大和
介川 晃
諏澤 誠治
高橋 聡
田川 平
田中 克之
玉井 磨理
植木 明雄

35年 (8名)

伊東 末廣
斎藤 美登利
佐々 章
高山 秀樹
竹川 壽彦
檜垣 泰章
福井 烈
森口 彰久

40年 (3名)

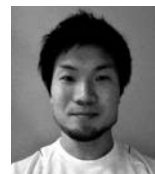
樺澤 弘一
手塚 雄士
平野 三樹

指導技術

指導編

テニスにおけるコンディショニングについて

日本テニス協会テクニカルサポート委員会委員
ナショナルチームトレーナー
前田 准谷



はじめに

現在、東京都北区西が丘にあるナショナルトレーニングセンター（以下NTC）においては、日本のトッププロの選手が練習拠点として使用しており、私は2013年度からナショナルチームのトレーナーとして選手をサポートしています。

具体的には、選手がより良いコンディションで練習や試合に臨めるように、ストレッチやマッサージ、トレーニ

ングなどをサポートし、日々のコンディションの調整に努めています。

また、NTCでの練習だけでなく、国内や海外の遠征にも帯同しているため、年間の9割は遠征先で活動しています。選手も年間30週前後は遠征に行っているため、それぞれの国で生活し、コンディションを調整しながら試合に臨んでいます。

そこで、どのようにしてコンディションをチェックしていけばよいのかを紹介していきたいと思います。

コンディション、コンディショニングとは

まず、コンディションとはピークパフォーマンスの発揮に必要なすべての要因（健康、技術、栄養、環境など）のことで、一般的に体の調子・状態のことをいいます。

また、コンディショニングとはコンディションを目的としたところに向けて体調を整えることで、常に変化するコンディ

ションを把握し、適切に調整していくことをいいます。

特にプロのテニス選手においては、毎週世界中でトーナメントが開催されていますので、自分自身又はコーチと相談してスケジュールを組み、どの大会にピークを合わせていくのかを決めてコンディションを整えていきます。

各大会にはトレーナールームが設置されており、トレーナーが常駐しています。

大会に出場している選手はコンディションを整えるため、大会期間中はサポートを受けることができます。



選手はその日のからだの状態に合わせて、試合前や試合後にコンディショニングをします。

可動域が低下していたらストレッチ、張っている筋肉があったらマッサージ、炎症のある部位はアイシングをする等々…



コンディションを崩す要因

選手がコンディションを崩す要因としては、主に個体要因・環境要因・トレーニング要因の3つが考えられます。個体要因は筋力や筋持久力、スキルなど選手の身体的要因のこと、環境要因はサーフェスやシューズ、ラケットなどの用具や天候のこと、トレーニング要因は運動の種類や方法、強度のことをいいます。

1 個体要因	筋力や筋持久力、スキルなど 選手の身体的要因
2 環境要因	サーフェスやシューズ、ラケットなどの 用具や天候
3 トレーニング要因	運動の種類や方法、強度

テニスに必要な体力要素にはスピードや筋力、敏捷性など様々な要素があるので、それらを向上させるためにはオンコートでのテニスの練習だけでなく、ウェイトトレーニングやフットワークなどの走るトレーニングも欠かせません。各年齢層やランキングのレベルに合わせて強度や目標タイムなどを設定して、年間を通して取り組んでいく必要があります。

また、テニスはオムニ・グラス・クレイ・ハードと様々なサーフィスがあるので、それに合わせたシューズを選び、コートの特徴に合わせてトレーニングをして、その時のサーフィスにできるだけ早く対応できるような体作りを心掛けていきます。

実際のコンディショニング

テニスという競技はダッシュやターンを繰り返す激しいスポーツであり、試合が終わる時間も決まっていません。大会によって試合形式が異なりますが、男子のグランドスラムとデビスカップにおいては5セットマッチで行われるので、試合時間は非常に長くなり体力の消耗が激しい試合となります。よって、疲労がどの程度溜まっているのかを把握し、どのような対応をしていけば良いかを考えなくてはなりません。

セルフチェックする項目として、起床時の体温・脈拍・尿の色などが挙げられます。体温は熱があるかどうか測定し、普段の平熱より高いのか低いのか確認します。脈拍は1分間に

どのくらい脈を打っているか測定します。疲労が溜まっていると普段より脈拍数が多くなる傾向にあります。尿の色は薄いのか濃いのか、また粘液や血が混じっていないか確認します。尿の色は食べたものにも影響しますが、普段より色が濃いと疲労が溜まっている可能性があります。

また、実際に自分で足や腕などの筋肉を触り、どのくらい張っているかを確認することも必要です。もし、いつもより張っているならばストレッチやマッサージをしたり、練習後のアイシングも効果的です。さらに、食事や入浴、睡眠も疲労を抜くためにはとても重要なことなので、普段からどのようにすれば早く疲労が抜けるか気を配っていきます。

最後に

今回お話をさせて頂いたコンディショニングについてですが、これはトップの選手でも一般やジュニアの選手においても変わりはなく、毎日同じことを継続的に実施することによって、体調の変化を見つけていくことができます。

トップの選手になると、コーチやトレーナーを雇ってツアーに帯同させ、専門的なアドバイスを受けることが

可能ですが、ほとんどの選手はそうもいきません。できるだけ短時間で簡単にコンディションを把握する方法を自分の中で見つけていくことがとても重要です。

ケガや病気をしないのでできるだけ長くテニスを楽しむことができるように普段から健康管理に気を配り、是非継続していただきたいと思います。

最後になりましたが、このような執筆の機会を与えてくださったJPTAの関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

《参考文献》 公認アスレティックトレーナー養成テキスト 公益財団法人日本体育協会

地区便り [埼玉地区]



埼玉地区長を務めさせていただいておりますメガロスインドアテニススクールの菅原大輔と申します。メガロスインドアテニススクールは、フィットネスクラブ、スイミングスクール、スパなどを併設した総合スポーツクラブです。現在は草加店、大和店、八王子店、横濱店、神奈川店、柏店、千種店、網島店、浜松店、小平店と全部で10店舗あります。お近くにメガロスがありましたら是非遊びにきていただけたらと思います。私は以前草加店にテニスコーチとして勤務しておりましたが、現在は柏店支配人として勤務しております。

埼玉地区の具体的な活動はまだ何もできておりませんが、安全管理講習会やPLAY+STAYセミナー、クラブ対抗戦や交流試合など計画しておりますので今後は実施までいきたいと考えております。まずは小規模でも開催することから始めていきたいと思っております。渋谷東京地区長、桑原千葉地区長とも協力し地区合同のイベントも企画していきたいと話しております。皆様と交流を深め今後の活動を盛り上げていけたらと思っております。今後ともご指導、ご鞭撻またご協力をお願い致します。



菅原 地区長

平成26年度 地区長会議報告

平成26年度地区長会議が4月22日(火)に日本プロテニス協会事務局会議室にて行われました。理事と各地区の地区長15名のご参加をいただきました。



各地区長の活動報告

【九州】石津地区長

地区会開催時に会員が在籍するスクール生のテニス大会を同時開催した。今年も昨年度同様、地区会と同時にテニス大会を開催予定。毎年2月にニュージェネレーションテニスの全国大会開催。

【四国】井澤地区長

昨年は徳島で地元放送局の秋の祭りに、会員のクラブとP+Sのブースを出展。朝10時から夕方までに300名くらいの参加者があり、テニスの日特別賞を受賞。今年もテニスの日のイベントとして、P+Sのブースを出展予定。

【関西】林地区長

5月3日～4日にストリートテニスを神戸のハーバーランドで実施。参加者にはスポンジボールでミニラリーをやってもらった。今年は同じ場所4月29日実施予定。地区会ではセミナーとの合同開催としたい。

【中国】梶下地区長

スカウトキャラバンを県協会タイアップでテニスの日に開催。地区会に来ることによって有益なことがあると感じてもらえれば、参加者も増えると思われる。

【東海】柴田地区長

例年1月、8月の年2回地区会開いて認知してもらうことを図る。今年1月はJTAの中原普及委員長にP+Sの理論の説明してもらった。質問が多数あり、おむね好評だった。

【埼玉】菅原地区長

昨年活動計画立て、安全管理講習会と地区会、セミナーの開催を検討したが、講師との折り合いがつかず開催に至らなかった。地区会、セミナーの際は、協会からセミナー講師を招聘してもらえれば、金曜であれば終日室内コート2面などの施設提供は可能。隣接する千葉の桑原地区長とも連携しての開催を予定。

【千葉】桑原地区長

地区会の前年活動実績なし。会員が求めている内容は、コーチの交流試合や明日から使える指導法やレッスン生継続策であると考え、それについてディスカッションする場を設けよう検討中。地区会開催の際は東京、埼玉、千葉での合同開催を検討。

【北信越】安間地区長

4年後に福井県で国体を開催するため、昨年から審判員、指導者、P+Sの講習会を実施している。富岡専務理事から安全管理講習会開催の打診を受け、開催の方向で進んでいる。今年は地区で行事を開催したい。

【東北】門脇地区長

5月にU15の試合、11月にグリーンボール、U13、ニュージェネレーションテニスを山形で開催。4月29日、仙台市内で震災復興イベント開催する。募集は500名としたが、600名程度参加希望があった。

【北海道】藤原地区長

昨年はジュニア関連の行事、佐藤理事長のセミナーを開催。会員増加については、資質向上セミナーの開催などにより、JPTA資格のメリットを感じてもらうことが必要である。札幌と札幌以外の地域とで、セミナーの開催を年2回希望。

【神奈川】大貫地区長

地区練習会を毎月1回開催している。毎回1名くらい新規の参加者がいる。参加者は平均15名程度。勉強会という名目で親睦会の開催を検討。

地区会開催報告

東海
地区

実施日:1月26日

セミナー参加:16名

1月26日 中原かおり氏を講師に招き下記内容のセミナーを開催しました。

- ・ITFが推奨する普及プログラム「PLAY+STAY」とは何か。
- ・従来型の指導法との違いまた、その効果について

～参加者の感想～

- ・「PLAY+STAY」について詳しい知識がなかったので非常に有意義なセミナーだった。
- ・次回はオンコートで実践してみたい
- ・このような場をもっと増やしてほしい。
- ・テニス人口の拡大が非常に大切だと実感し、勉強になった。

地区会開催報告

神奈川
地区

月例地区練習会「賞金付」開催報告

神奈川地区では毎月スクール所属の現役コーチの為に練習会を開催し、勉強しながら交流を深めています。

- 試合形式:当日抽選によるダブルス(女性15ハンデあり)
- 試合方法:リーグ戦後、順位別トーナメント
- JPTAポイント:1ポイント



実施日:1月12日(参加人員:10名)

優勝:森信 コーチ・高安 健司 コーチ

準優勝:大貫 弘二 会員・山内 卓 コーチ

実施日:3月9日(参加人員:14名)

優勝:藤原 和久 会員・高安 健司 コーチ

準優勝:小林 祐樹 会員・末次 和也 コーチ

実施日:4月13日(参加人員:20名)

優勝:高橋 葉月 会員・中野 智子 コーチ

準優勝:井上 泰男 会員・山内 卓 コーチ

JPTA会員人物紹介



会員人物紹介では理事、地区長、幹事の皆様からの情報を基に、各地区で活躍している会員をピックアップし紹介します。

今回、埼玉・東京地区より2名の会員を紹介させていただきます。1人目は「VIPテニスアカデミー ジュニアヘッドコーチ」の小川大輔さんです。もともと同じ埼玉地区で交流がありました。コンベンションに参加したり、地区会に出席していただいたりと活躍していただいております。もう一人は「TOPインドアステージ氷川台ヘッドコーチ」の小泉勇紀さんで、小川さんの専門学校時代からの友達です。

埼玉地区長 菅原 大輔



小川 大輔 会員

会員の皆様、また関係者の皆様はじめまして。東京都練馬区にあるVIPテニスアカデミーでヘッドコーチをしている小川大輔です。

私は、日本社会体育専門学校（現在廃校）を卒業し、日本プロテニス協会認定プロコーチ資格とC級教師資格を取得しJPTA会員になりました。コーチ歴、会員歴ともに15年になります。JPTA会員になってよかったと感じることは、様々な講習会、イベントに参加させて頂きとても勉強になっていること。そして、何よりいろいろな方々と知り合えたことです。今回私を紹介してくださった菅原大輔さんとは、ニュージェネレーションテニスジュニアスカウトキャラバン全国大会のスタッフとして参加したときに知り合いました。

私の勤務しているスクールは、2008年4月に開講した育成ジュニアスクールです。TOPインドアステージ氷川台と併設しており、アウトドア3面を使用し、約50名のジュニア達が日々練習に励んでいます。まだまだ結果は出ておりませんが、全国を目指して頑張っています。日々のレッスンで実感しているのは、コーチ業とはとにかく勉強が必要な仕事であると同時に、自分自身が成長していかなければならないということです。ジュニア達がより上手になるための指導理論。それらを理解させるための伝達技術。コミュニケーション能力。一目で理解させるためのヒッティング技術。保護者とのやり取りなどなど。人を成長させるためにはまず自

分が成長しなくてはならないと痛感しています。その為、講習会になるべく時間を作り参加するよう心がけています。JPTA以外の資格も取得しているところです。

また、TOP氷川台でも一般クラスのレッスンを受け持っておりますが、講習会や育成ジュニアで得た知識を活かして、技術指導よりもゲームをメインにレッスンを組み立てています。生徒さんと、とにかく熱く勝負をしてポイントを取った！取られた！というようにやり取りを行っていて、何故ポイントを取られたのか、または取られたのかを実際に問いかけながらお互いに答えを探していくというレッスンを意識しています。最近では外部の試合に挑戦する生徒さんがどんどん増え、「大会で入賞したよ！」といった声も増えてきました。

これからも、育成、一般を問わず、全力で体当たりのレッスンを心がけていきたいと思っています。どこかで皆さんとお会いする機会がありましたら、是非いろいろと教えて頂けたら幸いです。

<プロフィール>

- ①テニス歴 20年
- ②コーチ歴 15年
- ③ライセンス JPTAプロフェッショナル3
日本体育協会 ジュニアスポーツ指導員
日本体育協会 上級コーチ
日本体育協会 テニス教師
- ④趣味 お酒 釣り 車 初動負荷トレーニング
- ⑤レッスンのモットー 熱く！激しく！美しく！
- ⑥好きな言葉 Going my way!



小泉 勇紀 会員

はじめまして。私は東京都練馬区にあるTOPインドアステージ氷川台でヘッドコーチを任されている小泉勇紀です。TOPインドアステージ氷川台は2004年12月にオープンし今年でちょうど10周年を迎えます。

私は、高校生の頃通っていたテニススクールのコーチに憧れ、テニスコーチになろうと思い、日本社会体育専門学校（現在廃校）を卒業し、JPTA認定プロコーチ資格とC級教師資格を取得しJPTA会員になりました。専門学校を卒業後VIPTOPグループの原点でもあるVIPインドアスポーツクラブに就職しVIPのベテランコーチの下、コーチとしての知識を勉強してきました。またJPTAで開催される講習会等での知識を交え今現在コーチ業に励んでおります。

TOPインドアステージ氷川台には現在、3歳から80歳代までの幅広い年齢層の約2,300人のお客様が在籍して、テニスを楽しんでいらっしゃいます。各コーチが、その年齢に合わせた様々な指導をしています。

以前いたVIPインドアスポーツクラブは約5年前に閉鎖してしまいましたが、その時に感じた事がありました。それはVIPインドアスポーツクラブに20年近く同じ時間帯に通っていたお客様は家事や私用をどうにかして時間を作ってテニスを楽しみに来てくださっているという事でした。今、レッスンをしていてお客様の貴重な時間を預かっているんだ!! だからこそ楽しい時間を提供しよう!! と心がけ、お客様の「できない」を「できる」に変えるために、お客様の「上達」を一番に考えレッスンをしております。悩んでいることを聞き出し、それができた時のお客様の表情を見られると「この仕事をしていて本当に良かった」と思います。

これからもテニスコーチとしてお客様の役に立てればと考えております。皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。はじ

<プロフィール>

- ①テニス歴 20年
- ②コーチ歴 15年
- ③ライセンス JPTAプロフェッショナル3
日本体育協会 テニス教師
GOSEN認定「張人」
- ④趣味 サーフィン・家族と遊ぶ
- ⑤レッスンのモットー 上達!!
- ⑥好きな言葉 努力!!



資格認定・研修事業部

新テストの紹介



渋谷 一義

この度、テストになりました渋谷一義と申します。現在、私は東京都江東区にありますTOPインドアステージ江戸にて勤務しており、日々のレッスンでは初心者クラス～上級クラスまで担当して行っております。

会社の上司から「学ぶことを辞めたら、教えることを辞めなければいけない」という言葉を聞いたことがあります。テストになったとはいえ、まだまだ勉強不足の部分があると思います。諸先輩方にもご指導を頂きながら、1人前のテストとして活躍できるように日々努力していきたいと思っています。

またテストという立場だけではなく、現場のレッスンでお客様に喜んでいただき、テニスという素晴らしいスポーツを広めていくという点では、皆様と同じように頑張っていきたいと思っています。多くの皆様と情報交換をさせて頂き、お互いを高めていくことが出来たらと思いますので、今後もご指導の程宜しくお願い申し上げます。



臼倉 明博

今年度よりテストをさせていただく事になりました善福寺公園テニスクラブ臼倉明博と申します。

私は、中学・高校の6年間はバレーボール部に所属しており、ラケットを初めて握ったのは卒業後の浪人時代です。そこでテニスの楽しさに嵌り、未経験で日本社会体育専門学校に入学しテニス人生がスタートしました。ジュニア時代からテニスに携わりコーチをされている方々が多い中、私のような経歴でもコーチが続けられているのは、多くの先輩からのご指導のおかげです。昨年も資格取得の為に、実際の講習会やプロテストにテスト候補として参加させていただき、先輩テストの方々から多くの事を教えていただき資格を取得することが出来ました。まだまだテストとして未熟な為、ご迷惑をお掛けする事も多々あると思いますが、皆様と一緒に勉強させていただきながら先輩テストに少しでも早く近づきたい所存です。そして日本プロテニス協会に入会される皆様の資格取得に、微力ながら貢献出来るよう全力でお手伝いをさせていただき、1人でも多く会員が増えるように努めてまいります。

最後になりますが、今までお世話になりました先輩の皆様への感謝の気持ちを忘れず、出来る事を精一杯頑張りますので今後とも宜しくお願いいたします。

新規講習会受講生の方からの感想文

資格認定・研修事業部 資格認定講習委員会

8月15、16日の邦和スポーツでの新規講習会に参加させて頂きました。私は、コーチ歴14年で東京都と千葉でコーチをさせて頂いています。

私は、コーチとして必要なことは、テニスの技術と実体験の経験による知識、そして明るく親しみやすい、人に安心感を与え、信頼感を築くことの出来る人間力だと思います。

私の目標は初心者からトーナメント志望の方、子供から高齢の方や色々な意味でハンデをかかえている方など、幅広くサポート出来るコーチになることです。そして、テニスを通じて楽しい・出来た！という感動と一緒に共感していきたいと思います。自分の目指すところへの新たなステップとして、日本プロテニス協会の資格を取得しよう、そのテストのために講習会に参加しようと思ったのが、今回参加させて頂くことになったきっかけです。講習会ではテニスを新しい角度から見ることで、学ぶことが出来ました。

新しい知識について学んだり、自分の技術やレッスンをテストしてもらおうという緊張感が良い刺激となり、テニスに対する新鮮な気持ちやモチベーションにつながり、技術やレッスンをゼロから見直すきっかけを頂く

ことが出来ました。そして、何よりも日本プロテニス協会のコンセプトに深く共感し、コーチとしての心構えや意識の持ち方など、テニスコーチとしてのあり方をもう一度初心に戻り自分の中で見つめ直す、自分と向き合うきっかけを頂いたことが講習で一番得たことです。

講習にあたり、講習委員会委員長の余語さんと、私たち新規受講者を担当して下さったテストの岡部さんにたくさんのアドバイスと熱意のあるご指導頂きましたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。講習会で学んだことを生かし、プロテストに挑戦したいと思っています。一日も早くプロテニス協会の認定コーチとなり、積極的に活動していきたいと思っています。そして協会の活動にも積極的に参加していけたらいいなと思います。

一人でも多くの人にテニスと出会い、楽しく永く続けて頂けるようにサポート出来るコーチになりたいと思います。

2013年8月 邦和スポーツ 新規講習会受講生 池田 瞳

私は、6月16日(月)の新規講習会を受講させて頂きました。

今までは2日間で行っていた講習会を、参加者がより受講しやすいようにと1日を通して行う事となり、スケジュールはハードなものでしたが、内容はとても濃いものでした。講師の方々からは、テスト受験をするコーチとしての心得、プロフェッショナル1取得の為のポイント等を丁寧に、また情熱的に指導して頂きました。

特に午後のオンコートでは、模擬レッスンを通してプライベートレッスン、グループレッスンを紹介頂き、良いイメージを掴むことが出来ました。また、打球テストでは自分の未熟さを痛感する事になり、これから特訓の

毎日を覚悟した次第です。

今回、プロテストに初挑戦をする私にとって、この講習会を受けていなければ、テストは散々たる結果になっていたかもしれません。講義して頂いた内容を何度も復習し、プロフェッショナル1を目指してテストに臨みたいと思っています。

最後に、このような素晴らしい講習会を開催して頂いた協会の方々に心から感謝いたします。ありがとうございました。

2014年6月 御殿山 新規講習会受講生 金澤 一朗

この度は、日本プロテニス協会新規講習会に参加させて頂き、ありがとうございました。

グリップの握りや各々のメリット・デメリット、お客様に対してのアプローチの仕方、レッスンの進め方など、改めて見直す必要があると感じ、これから現場で活かしていけるものばかりで大変勉強になりました。私達はテニスコーチとして、生徒を『上達させる』責任があります。遠回りさせないようその人の抱えている問題や悩みを解決し、上達に導くことこそが原点だと思います。

今回参加させて頂いて改めて思いましたが、テニスに対して『情熱』を持ち続け、一人一人のお客様としっかり向き合い、テニスというスポーツを

ものの魅力を老若男女問わず伝えていけるようなコーチに成長できたらと思います。

講習会でご教授頂いた事だけで終わるのではなく、常に私達テニスコーチは「学び続ける」ことが必要です。お客様を迷わせることなく上達の道へ導く立場として、もっと多くの知識や引き出しを身に付けていくために、プロコーチとしての仲間入りができるようしっかり勉強していきます。先生並びにテストの皆様、そしてプロ協会関係者の皆様、本当にありがとうございました。

2014年6月 御殿山 新規講習会受講生 千田 征史

プロテスト委員会 プロテスト (UPテスト) 資格昇級者

日 時: 2013年11月17日 (日)・18日 (月)
会 場: 北九州ウェストサイドテニスクラブ
受験者数 (新規含む): 6名

会員番号	氏 名	資格	勤務先
3255	源河 朝哉	P2	Genテニススクール

日 時: 2014年5月8日 (木)・9日 (金)
会 場: 江坂テニスクラブ
受験者数 (新規含む): 8名

会員番号	氏 名	資格	勤務先
3756	瀬藤 祐司	P3	ラケットパルテニスクラブ

日 時: 2014年2月19日 (水)・20日 (木)
会 場: Ken's 千葉インドアテニススクール
受験者数 (新規含む): 21名

会員番号	氏 名	資格	勤務先
3711	阿部 岬希	P3	エバーグリーン
3376	木村 成伸	P2	自由ガ丘インターナショナル
3732	小笠原 拓也	P2	アミティーテニススクール
3316	神野 真	P2	セブンカルチャークラブ
3658	成田 大地	P1	高島平インドアテニススクール
3749	井上 剛	P1	TOPインドアステージ相模大野

資格認定研修事業部 2014年度スケジュール (プロテスト・講習会日程一覧)

	新規講習会			UP講習会			プロテスト		
	日付	会 場	締切日	日付	会 場	締切日	日付	会 場	締切日
8月	15 (金)	中部 邦和スポーツ (愛知)	8/1	16 (土)	中部 邦和スポーツ (愛知)	8/2			
	25 (月)	関東 JPTA事務局・高輪テニスセンター (東京)	8/10						
9月	8 (月)	関西 つま恋 (静岡)	8/21	(月)	関東 JPTA事務局 (東京)		8 (月) 9 (火)	東海 つま恋 (静岡)	8/8
	未定	九州 熊本 or 北九州		未定	九州 熊本 or 北九州				
10月	1 (水)	中国・四国 リョーコーテニスクラブ (広島)	9/18				1 (水) 2 (木)	中国・四国 リョーコーテニスクラブ (広島)	9/2
	(月)	関東 JPTA事務局 (東京)					2 (木) 3 (金)	関東 TOPインドア多摩 (東京) (1日目はJPTA事務局)	9/3
	未定	東北 仙台 (会場未定) (宮城)					12 (水) 13 (木)	中部 ロングウッド長久手 (愛知)	9/12
							30 (水) 31 (木)	北海道 ヴェルデテニスクラブ (北海道)	9/30
11月				(月)	関東 JPTA事務局 (東京)		16 (日) 17 (月)	九州 北九州ウェストサイド (福岡)	10/17
12月	1 (月)	関西 アオノリゾート (兵庫)					1 (月) 2 (火)	関西 アオノリゾート (兵庫)	11/4
1月				(月)	関東 JPTA事務局 (東京)				
2月	(月)	関東 JPTA事務局 (東京)					中旬 予定	関東 会場未定 (千葉)	
3月				(月)	関東 JPTA事務局 (東京)				

【お問合せ】公益社団法人 日本プロテニス協会 資格認定研修事業部 TEL: 03-5791-1965 FAX: 03-5791-1966
 <受付時間> 9:00~18:00 (土、日、祝日は休業日です)



資質向上 委員会より 開催報告

プロテニスコーチとして必要な指導技術の資質向上の為、セミナーを実施しています。内容は多岐にわたり、プロテニスコーチ同士の意見や情報の交換の場となっています。



1月27日(月)

担当理事/講師：白戸 仁 理事

開催地：
マリOTT東京テニスコート(東京)
参加人数：1人
テーマ・内容：課題解決型セミナー

2月3日(月)

担当理事/講師：
荒井 英樹 理事

開催地：
事務局会議室(東京)
参加人数：15人
テーマ・内容：私のジュニア育成について

2月23日(日)

担当理事/講師：
白戸 仁 理事

開催地：
テニスアリーナガーデン福島(徳島)
参加人数：25人
テーマ・内容：年齢に応じた技術を高める

2月24日(月)

担当理事/講師：
平沢 潤 理事

開催地：
事務局会議室(東京)
参加人数：25人
テーマ・内容：
①アメリカと日本のコーチングの違い
②全豪オープンなど世界のテニスの変化
③P+Sの各国の取り入れ方

2月26日(水)

担当理事/講師：
安川 裕也 理事

開催地：
事務局会議室(東京)
参加人数：17人
テーマ・内容：
起業セミナー、経営セミナー



3月3日(月)

担当理事/講師：
檜垣 泰章 常務理事

開催地：
事務局会議室(東京)・
マリOTT東京テニスコート(東京)
参加人数：15人
テーマ・内容：
参加者体験型セミナー
・オンコート2時間
ゲームの戦術の導入について
～体感で理解できる方法、段階的導入法
・オンデスク1時間
①上達と指導者の関与について
～生徒は何を望んでいるのか
②ベテランコーチの魅力と課題

3月6日(木)

担当理事/講師：
金丸 由紀 理事

開催地：
事務局会議室(東京)
参加人数：23人
テーマ・内容：
状況をよく見て、具体的に提案する力を持つことの大切さについて
・OL時代にしてきたこと
・海外赴任中にしてきたこと
・プロテニスコーチとしてしてきたこと

3月12日(水)

講師：
柳川 智学 氏
(株)電通スポーツ局
スポーツ1部

開催地：
事務局会議室(東京)
参加人数：17人
テーマ・内容：
スポーツマーケティング
(東京マラソンを主な事例として)

3月29日(土)

担当理事/講師：富岡 信也 専務理事

開催地：
ホテルグランヴィア広島(広島)
参加人数：4人
テーマ・内容：
①私が実践してきた
「テニスビジネスモデル三位一体の実践とは」
②ソフトテニス化こそが改革策
③JPTAの現状と今後について

5月14日(水)

講師：
渋谷 一義 会員

開催地：
事務局会議室(東京)
参加人数：16人
テーマ・内容：
人数が多いクラスほど継続率が高いといわれている秘密
(1面生徒14人 コーチ2人 90分レッスン)



5月19日(月)

講師：
富岡 信人 氏
(株)コーセースポーツ用品部
プロモーション課

開催地：
事務局会議室(東京)
参加人数：13人
テーマ・内容：
ストリンガーとしての活動について



5月26日(月)

担当理事/講師：
白戸 仁 理事

開催地：
マリOTT東京テニスコート(東京)
参加人数：4人
テーマ・内容：
課題解決型セミナー



6月3日(火)

講師：
中嶋 康博 会員

開催地：
有明コロシアム(東京)
参加人数：17人(JPTA申込対応)
テーマ・内容：
第15回 コーチステップアップアカデミー
日本テニス事業協会、
日本プロテニス協会 合同セミナー



6月23日(月)

講師：
金増 万治 氏
ヨネックス(株)
グローバル戦略室

開催地：
事務局会議室(東京)
参加人数：21人
テーマ・内容：
①テニスメーカー視線でのテニス界の変遷
②テニスメーカーの現状
③将来のテニス界の展望と日本テニスへの期待



7月7日(月)

講師：
黒田 昌吾 会員

開催地：
マリOTT東京テニスコート(東京)
参加人数：20人
テーマ・内容：
グループレッスンの実態
～やり方、楽しませ方、運動アドバイスの仕方～



2013年度 ニュージェネレーションテニス 全国大会報告書

育成・普及事業部 部長 辻野 隆三
ジュニア育成委員会 委員長 藤沼 敏則

今年もニュージェネレーションテニス・ジュニアスカウトキャラバン全国大会が無事終了しました。これもひとえにご尽力いただきました公認企業様、協賛各社様、後援各社様日本女子テニス連盟福岡県支部様、JPTA会員皆様のお蔭と心より感謝いたしております。

今大会でジュニアスカウトキャラバンが16年目を迎え、卒業していった奈良くるみ選手や土居美咲選手など多くの選手たちが活躍し、本当にうれしく感慨深いものがあります。

また昨年からITFの新ルールにいち早く対応した、日本初のU10グリーンボール大会の全国大会も海外予選を含め350名以上が予選に参加し、42名が全国大会に出場し熱い戦いを繰り広げました。これも予選会を開催していただきました皆様のご協力の賜物と、心から感謝いたしております。



協力頂いたプロプレーヤーの皆様



プロレッスン



スカウトキャラバン 集合写真

この日本プロテニス協会主催のニュージェネレーションテニスは、「将来の原石を発掘する」スカウトキャラバンと、「テニスの実力者を選抜する」トーナメントに分かれています。この双方の大会は海外予選も行い、海外からも参加できる日本で唯一の独自大会です。

今年も国内外約70ヶ所にて予選会を開催し、参加資格を得た約300名の子供たちが集結し、こちらもまた熱い戦いを繰り広げました。

そして今年も国内外から参加する多くの子供たちに、「夢」「楽しさ」を持ち帰ってもらえるよう特別審査員として、田村伸也プロ・右近憲三プロ・藤井渉プロ・岩渕聡プロ・茶園鉄也プロ・辻野隆三プロ・山本育史プロ・小畑沙織プロ・手塚玲美プロ・新井麻葵プロなど多くのプロプレーヤーの方々に協力いただきました。

2014年度もすでにスタートしましたが、もっと多くの子供たちに「テニスの楽しさ」を感じてもらえるようなJPTA独自の大会にしたいと思っております。その為にはJPTA会員皆様のご協力が不可欠となってまいります。ぜひご興味のある方は、どしどし事務局へお問い合わせください。

皆様のご参加を、ジュニア育成委員一同心よりお待ちしております。

最後になりますが、ニュージェネレーションテニスにご協力、サポートいただきましたすべての皆様に、厚く御礼申し上げます。



トーナメント集合写真



U10 男子入賞者



U10 女子入賞者



U13 男子入賞者



U13 女子入賞者



U15 男子入賞者



U15 女子入賞者



スカウトキャラバン 低学年入賞者



スカウトキャラバン 高学年入賞者

2014年度 ロサンゼルス遠征報告書

日程：2014年6月8日(日)～23日(月) 14泊16日

場所：アメリカ合衆国カリフォルニア州ロサンゼルス

参加者数：7名(ジュニア)

スタッフ：辻野隆三育成・普及事業部長、平沢潤育成・普及事業部副部長、
ジュニア育成委員会副委員長、荒井英樹、河野良武氏

報告：ジュニア育成委員会副委員長 荒井英樹



スケジュール

日付	会場	時間	内容
6月 8日	ロス到着後 ローリングヒルカントリークラブ	15:30～17:00	練習
6月 9日	ウエストエンドラケットクラブ	10:00～12:00 14:00～16:00	レッスン レッスン
6月10日	ウエストエンドラケットクラブ	9:30～11:30 13:30～15:30	レッスン レッスン
	マンハッタンビーチ	16:30～17:30	ランニング
6月11日	ウエストエンドラケットクラブ	9:30～11:30 13:30～15:30	レッスン レッスン
6月12日	ローリングヒルカントリークラブ ウエストエンドラケットクラブ	16:30～18:30 10:00～12:00 16:00～18:00	練習 レッスン 対抗戦
6月13日	ウエストエンドラケットクラブ	10:00～12:00 15:30～17:30	レッスン 対抗戦
6月14日	ロバートコーチプライベートコート ジャククレマーテニスクラブ	10:30～12:30 15:00～18:00	レッスン 対抗戦
6月15日	1日オフ		観光
6月16日	ウエストエンドラケットクラブ	10:00～12:00 15:00～17:00	レッスン レッスン
6月17日	ウエストエンドラケットクラブ	9:30～11:30 13:30～15:30	レッスン レッスン
6月18日	ウエストエンドラケットクラブ	9:30～11:30 13:30～15:30	レッスン レッスン
6月19日	ウエストエンドラケットクラブ	9:30～11:30 13:30～15:30	レッスン 対抗戦
6月20日	ウエストエンドラケットクラブ	9:30～11:30 13:30～15:30	レッスン レッスン
6月21日	ジャククレマーテニスクラブ	13:00～14:30	レッスン

2014ロサンゼルス遠征中の主なアクティビティ

- 1) ウエストエンドラケットクラブにて練習・対抗戦(ステファニー・ランスドープコーチ)
- 2) ロバート・ランスドープコーチによるレッスン
- 3) ジャククレマーテニスクラブにて練習・フィジカルトレーニング
- 4) デニス・リザコーチによるレッスン
- 5) 平沢副事業部長のテニスクラブにて練習・フィジカルトレーニング
- 6) マンハッタンビーチ・近隣公園でのトレーニング、ランニング
- 7) アメリカの生活習慣に触れる



総 評

今回のロサンゼルス遠征は「気づく」を課題に取り組みました。それは集中力、体力、礼儀とマナー、感謝、生活習慣等の本当の意味を理解して欲しいという願いからです。

参加者は男子6名(高1、中3、中2、中1、小5・2名) 女子1名(中2)、合計7名でレベルは格差もありましたが、少数であったため全員で一緒に行動しました。現地では例年同様平沢副事業部長に、また昨年度より河野氏の生活面でのサポートをいただけたこと、そして、今年は辻野事業部長の提案によりウエストエンドラケットクラブでのレッスンを中心に活動出来たこと、ロバートコーチのレッスンが2日間受けられたことは、子供達にとって十分な環境を提供出来たと思います。素晴らしいコーチのレッスン、練習コートの確保、宿泊ホテルやレンタカーの手配等、完璧なトータルコーディネートでした。

遠征内容としては、現地15日間のうちウエストエンドラケットクラブにて7日間は午前2時間、午後2時間のレッスン、5日間は午前2時間レッスン&午後対抗戦。ジャククレマーテニスクラブにて2日間レッスン&対抗戦。空いた時間にトレーニングと1日観光、というスケジュールでした。

特にロバートコーチのレッスンでは技術同様集中力、体力を高めることが重要とアドバイスをいただき、みんな理解を深めていました。ステファニーコーチのレッスンでは楽しい中にも厳しさが見え、デニスコーチのレッスンではネットプレーの重要性を理解していました。対抗戦については全体で60セットを超えるほどのセッティングをしていただき、海外のジュニア選手達と触れ合える貴重な経験の場を数多く提供することができました。

この遠征で子供達には、練習では今日の体力は全て使い果たすこと、打ちたいボールを明確にし、そのことだけを考えてプレイすること、遠征に参加出来たことは保護者のご理解があつてのこと、「ありがとう」「ごめんなさい」が言えることなどを伝えました。そのためかは分かりませんが、日に日に積極的になっていった気がします。オフコートでの食事のオーダー、洗濯などを各自で積極的に行い、なによりも16日間という遠征期間中に全員が集合時間に一度も遅れなかったことは素晴らしいと思いました。この遠征が子供達の心に残り、大きく羽ばたくきっかけとなることを願っております。

最後に遠征にご協力いただいた全ての方々から感謝致します。本当にありがとうございました。



<プロフィール>

●ロバート・ランスドープ コーチ

ピタス・ゲルレイテス、ジョン・マッケンロー、トレーシー・オースチン、エリオット・テルシャー、ステファニー・レーヒ、ビート・サンブラス、リンゼー・ダベンポート、マリア・シャラポワ等を育成し、世界一のテニスプレーヤーを輩出したコーチです。

●デニス・リザ コーチ

ビート・サンブラス(9歳～12歳)、リンゼー・ダベンポート(8歳～10歳)など、アメリカを代表する選手のジュニア時代のコーチとして有名。アメリカ・ジュニアデビスカップ監督なども努める、アメリカを代表する育成コーチです。

●ステファニー・ランスドープ コーチ

ロバート・ランスドープコーチのご息女。ジュニア時代は全米トッププレーヤーとして活躍したコーチです。

表敬訪問

4月25日。2月に開催された第16回ニュージェネレーションテニス全国大会開催地、北九州市の北橋健治市長へ、渡辺功副会長、辻野隆三育成・普及事業部長、藤沼敏則ジュニア育成委員長、小野修七郎元常務理事が表敬訪問に伺いました。



公益社団法人日本プロテニス協会では、ニュージェネレーションテニス全国大会において、優秀な成績を収めた選手の為に育成サポートプログラムを下記の通り用意しています。

▼2014年度 今後の主なスケジュール

第2回 育成・強化プログラム (サマーキャンプ)

日程：8月18日(月)～21日(木) 3泊4日
会場：花川運動公園(静岡)

第3回 育成・強化プログラム (オータムキャンプ)

日程：11月22日(土)～24日(祝・月) 2泊3日
会場：シーガイアテニスアカデミー(宮崎)

※開催日程・会場が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

サマー
キャンプ



オータム
キャンプ



オレンジ
ボール

【エリア別育成強化レッスン】

各エリア 年2回開催予定

8エリア：北海道・東北・北信越・関東・東海・関西・中国・四国・九州

※担当コーチが上記エリアにてレッスン。
詳細が決定次第協会ホームページに掲載予定。

【ジュニアオレンジボール遠征】

日程：12月1日(月)～23日(火) 予定

【2014年度 NGT全国大会(北九州市)】

第1回 JPTA ALL JAPAN
JUNIOR TENNIS TOURNAMENT U14・U12

第3回 JPTA ALL JAPAN
JUNIOR TENNIS TOURNAMENT
グリーンボール大会U10

日程：2015年 2月20日(金)・21日(土)

第17回 ニュージェネレーションテニス
ジュニアスカウトキャラバン

日程：2015年 2月21日(土)・22日(日)

2014年度 第17回 ニュージェネレーションテニス・ジュニアスカウトキャラバン地区選考会会場

【全国大会】2015年2月21日(土)～22日(日) 予定

地区 日程	会場名 問合せ先：担当者	郵便番号	住所
北信越 7/6(日)	スポーツドーム・エアーズ 0766-26-0123：南 博昭	933-0902	富山県高岡市向野町3-43-19
関東 7/25(金)	メガロス 横濱 045-340-2600：長峰 久征	240-0005	神奈川県横浜市区土ヶ谷区神戸町134 (横浜ビジネスパーク内)
関東 8/1(金)	メガロス 柏 04-7168-2103：山崎 鉄也	277-0005	千葉県柏市柏7-6-30
東海 8/1(金)	メガロス ガーデン浜松 053-411-4141：花 直樹	435-0057	静岡県浜松市東区中田町754-1
関東 8/8(金)	メガロス 八王子 042-644-5500：尾下 浩二	192-0904	東京都八王子市子安町1-16-11
関東 8/8(金)	メガロス 網島 045-540-3600：南 勝祥	223-0053	神奈川県横浜市区港北区網島西3-3-3
中国・四国 8/10(日)	インドアテニススクール ロングウッド藍住 088-693-0040：青木 宏道	771-1211	徳島県板野郡藍住町徳命字元村15-5
関東 8/11(月)	メガロス 大和 046-262-7700：小林 学	242-0021	神奈川県大和市中央5-14-4
東海 8/20(水)	サマーキャンプ (花川運動公園テニスコート) JPTA事務局 03-5791-1965：JPTA担当	433-8116	静岡県浜松市中区西丘町724
関東 8/20(水)	MIRAI TENNIS ACADEMY 横浜校 045-369-7785：田澤 明恵 予備日：8/22 (金)	241-0821	神奈川県横浜市区二俣川2-52-1 西友二俣川店上
関東 8/22(金)	メガロス 神奈川 045-430-4300：養田 恭大	221-0014	神奈川県横浜市区神奈川区入江1-31-11
東海 8/22(金)	メガロス 千種 052-745-9500：小柴 鼓	464-0858	愛知県名古屋市中千種区千種2-23-11
九州 9/7(日)	スターテニススクール 096-200-3788：行森 寛朗 予備日：9/15 (祝月)	861-8014	熊本県熊本市東区石原町180番地
北信越 9/15(水・月)	軽井沢インドアテニスコート 0267-41-0951：田中 岳哉	389-0102	長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢1143-2
九州 9/23(水・火)	北九州市立 穴生ドーム 北九州ウエストサイドテニスクラブ 093-602-2600：井上 丈士	806-0058	福岡県北九州市八幡西区鉄竜1丁目5-2
中国・四国 9/23(水・火)	広島広域公園テニスコート 082-870-4567：梶下 欣昭	731-3167	広島県広島市安佐南区大塚西5-2-1
関東 9/28(日)	昭和の森テニスセンター 042-543-2103：今井 理恵	196-0014	東京都昭島市田中町600番地
北信越 10/13(水・月)	グリーンインドアテニススクール 025-523-6015：水澤 和正	943-0882	新潟県上越市中田原1番地
関東 10/13(水・月)	メガロス 草加 048-924-7700：山本 佳菜子	340-0014	埼玉県草加市住吉1-7-7オーク第1ビル
近畿 11/2(日)	C's ラケットクラブ 072-458-1355：大竹 基史	598-0048	大阪府泉佐野市りんくう往来北1-4
近畿 11/3(水・月)	ラケットパルテニスクラブ 072-767-4513：山崎 章	666-0257	兵庫県川辺郡猪名川町白金3-24-2
関東 11/16(日)	麗澤中学・高等学校：菅谷 祐治 問合せ 03-5791-1965 (JPTA)	277-8686	千葉県柏市光が丘2-1-1
東北 11/16(日)	山形県総合運動公園内テニスコート 080-3324-1211：高内 博之	994-0000	山形県天童市山王1-1
北海道 11/30(日)	宮の森スポーツ倶楽部 宮の森校 011-644-8822：盛永 英明	064-0081	北海道札幌市中央区北3条西27丁目
東海 11/30(日)	三島市民体育館 文教テニスコート 055-987-7570：渡邊 翼 予備日：検討中 (雨天中止の可能性あり)	411-0033	静岡県三島市文教町2-10-57
東海 12/6(土)	DREAM TENNIS ACADEMY HAMAMATSU 053-401-8288：鈴木 啓介 予備日：12/7 (日)	431-0201	静岡県浜松市西区篠原町2588
東海 日程調整中	アズール テニス アカデミー 0568-55-6566：荒井 英樹	486-0816	愛知県春日井市東野新町2丁目13-3
近畿 日程調整中	Let'sテニスプラザ西浜 073-423-5530：神野 義雄	640-8404	和歌山県和歌山市湊528-1
東海 日程調整中	アクトスポーツクラブ 055-991-3917：三井 勝彦	411-0904	静岡県駿東郡清水町柿田162-1
沖縄 日程調整中	嘉手納町兼久体育館 098-989-0361：源河 朝哉	904-0205	沖縄県中頭郡嘉手納町字兼久85番地25
東海 日程調整中	インドアテニススクール302 052-760-3002：佐枝 茂男	465-0013	愛知県名古屋市中東区社口2丁目202

2014年度 第3回 JPTA ALL JAPAN JUNIOR TENNIS TOURNAMENT グリーンボール大会 U10 地区大会会場

【全国大会】2015年2月20日(金)～21日(土) 予定

近畿 野：8/3(日) 好：8/10(日)	C's ラケットクラブ 072-458-1355：大竹 基史	598-0048	大阪府泉佐野市りんくう往来北1-4
中国・四国 8/16(土)	広島広域公園テニスコート (屋内ハードコート) テニスクラブテンション 082-284-3624：梶下 欣昭	731-3167	広島県広島市安佐南区大塚西5-2-1
東海 8/20(水)	サマーキャンプ (花川運動公園テニスコート) JPTA事務局 03-5791-1965：JPTA担当	433-8116	静岡県浜松市中区西丘町724
関東 8/26(火)	MIRAI TENNIS ACADEMY 横浜校 045-369-7785：田澤 明恵 予備日：9/15 (祝・月)	241-0821	神奈川県横浜市区二俣川2-52-1 西友二俣川店上
九州 8/30(土)	熊本県民運動公園テニスコート スターテニススクール 096-200-3788：行森 寛朗 予備日：8/31(日)・9/14(日)・10/25(日)	861-8014	熊本県熊本市東区石原2丁目9-1
近畿 9/7(日)	Let'sテニスプラザ西浜 073-423-5530：神野 義雄 予備日：10/12	640-8404	和歌山県和歌山市湊528-1
関東 9/15(水・月)	大磯プリンスホテルテニスコート小野 峰樹 フェニックススポーツ0466-27-5650 (問合せ) 齋藤 予備日：10/25(土)・11/8(土)	259-0193	神奈川県中郡大磯町国府本郷546
東北 10/5(日)	山辺町中央公園内テニスコート 080-3324-1211：高内 博之 予備日：11/15 (土)	990-0300	山形県東村山郡山辺町緑ヶ丘1番地
北海道 10/4(土)	ライジングテニスクラブ 011-661-3030：盛永 英明	006-0004	北海道札幌市手稲区西宮の沢4条2丁目1-60
中国・四国 10/11(土)	徳島県鳴門総合運動公園 ロングウッド藍住 088-693-0040：青木 宏道 ※雨天時は中止	772-0017	徳島県鳴門市撫養町立岩字四枚61
九州 10/19(日)	シーガイアテニスアカデミー 0985-21-1311：姫田 幸洋 予備日：10/26 (日)	880-8545	宮崎県宮崎市山崎町浜山

九州 10/25(土)	三萩野庭球場 北九州ウエストサイドテニスクラブ 093-602-2600：井上 丈士 26(日) 予備日：11/3	802-0065	福岡県北九州市小倉北区三萩野3-3-2
北信越 11/8(土)	グリーンインドアテニススクール 025-523-6015：水澤 和正	943-0882	新潟県上越市中田原1番地
東海 日程調整中	アズール テニス アカデミー 0568-55-6566：荒井 英樹	486-0816	愛知県春日井市東野新町2丁目13-3
海外 日程調整中	ロサンゼルス		
東海 開催検討中	アクトスポーツクラブ 055-991-3917：三井 勝彦	411-0904	静岡県駿東郡清水町柿田162-1
沖縄 日程調整中	源河 朝哉		

2014年度 第1回 JPTA ALL JAPAN JUNIOR TENNIS TOURNAMENT U12 地区大会会場

【全国大会】2015年2月20日(金)～21日(土) 予定

近畿 野：8/22(日) 好：8/29(日)	C's ラケットクラブ 072-458-1355：大竹 基史	598-0048	大阪府泉佐野市りんくう往来北1-4
東北 8/17(日)	山辺町中央公園内テニスコート 080-3324-1211：高内 博之 予備日：10/4 (土)	990-0300	山形県東村山郡山辺町緑ヶ丘1番地
中国・四国 8/16(土)	広島広域公園テニスコート (屋内ハードコート) テニスクラブテンション 082-284-3624：梶下 欣昭	731-3167	広島県広島市安佐南区大塚西5-2-1
東海 8/20(水)	サマーキャンプ (花川運動公園テニスコート) JPTA事務局 03-5791-1965：JPTA担当	433-8116	静岡県浜松市中区西丘町724
関東 8/27(火)	MIRAI TENNIS ACADEMY 横浜校 045-369-7785：田澤 明恵 予備日：8/29 (金)	241-0821	神奈川県横浜市区二俣川2-52-1 西友二俣川店上
九州 8/30(土)	熊本県民運動公園テニスコート スターテニススクール 096-200-3788：行森 寛朗 予備日：8/31(日)・9/14(日)・10/25(日)	861-8014	熊本県熊本市東区石原2丁目9-1
関東 9/15(水・月)	大磯プリンスホテルテニスコート小野 峰樹 フェニックススポーツ0466-27-5650 (問合せ) 齋藤 予備日：10/25(土)・11/8(土)	259-0193	神奈川県中郡大磯町国府本郷546
近畿 9/21(日)	紀三井寺公園テニスコート Let'sテニスプラザ西浜 073-423-5530：神野 義雄 予備日：11/9 (日)	641-0014	和歌山県和歌山市毛見200
中国・四国 10/11(土)	徳島県鳴門総合運動公園 ロングウッド藍住 088-693-0040：青木 宏道 ※雨天時は中止	772-0017	徳島県鳴門市撫養町立岩字四枚61
九州 10/19(日)	シーガイアテニスアカデミー 0985-21-1311：姫田 幸洋 予備日：10/26 (日)	880-8545	宮崎県宮崎市山崎町浜山
九州 10/25(土)	三萩野庭球場 北九州ウエストサイドテニスクラブ 093-602-2600：井上 丈士 26(日) 予備日：11/3	802-0065	福岡県北九州市小倉北区三萩野3-3-2
北信越 11/8(土)	グリーンインドアテニススクール 025-523-6015：水澤 和正	943-0882	新潟県上越市中田原1番地
関東 11/16(日)	麗澤中学・高等学校：菅谷 祐治 問合せ03-5791-1965 (JPTA)	277-8686	千葉県柏市光が丘2-1-1
北海道 11/29(土)	宮の森スポーツ倶楽部 宮の森校 011-644-8822：盛永 英明	064-0081	北海道札幌市中央区北3条西27丁目
東海 日程調整中	アズール テニス アカデミー 0568-55-6566：荒井 英樹	486-0816	愛知県春日井市東野新町2丁目13-3
海外 日程調整中	ロサンゼルス 平沢 潤		
東海 開催検討中	アクトスポーツクラブ 055-991-3917：三井 勝彦	411-0904	静岡県駿東郡清水町柿田162-1
沖縄 日程調整中	源河 朝哉		

2014年度 第1回 JPTA ALL JAPAN JUNIOR TENNIS TOURNAMENT U14 地区大会会場

【全国大会】2015年2月20日(金)～21日(土) 予定

近畿 野：7/6(日) 好：7/13(日)	C's ラケットクラブ 072-458-1355：大竹 基史	598-0048	大阪府泉佐野市りんくう往来北1-4
中国・四国 8/16(土)	広島広域公園テニスコート (屋内ハードコート) テニスクラブテンション 082-284-3624：梶下 欣昭	731-3167	広島県広島市安佐南区大塚西5-2-1
東海 8/20(水)	サマーキャンプ (花川運動公園テニスコート) JPTA事務局 03-5791-1965：JPTA担当	433-8116	静岡県浜松市中区西丘町724
関東 8/28(火)	MIRAI TENNIS ACADEMY 横浜校 045-369-7785：田澤 明恵 予備日：8/29 (金)	241-0821	神奈川県横浜市区二俣川2-52-1 西友二俣川店上
九州 8/30(土)	熊本県民運動公園テニスコート スターテニススクール 096-200-3788：行森 寛朗 予備日：8/31(日)・9/14(日)・10/25(日)	861-8014	熊本県熊本市東区石原2丁目9-1
関東 9/15(水・月)	大磯プリンスホテルテニスコート小野 峰樹 フェニックススポーツ0466-27-5650 (問合せ) 齋藤 予備日：10/25(土)・11/8(土)	259-0193	神奈川県中郡大磯町国府本郷546
近畿 9/23(水・火)	紀三井寺公園テニスコート Let'sテニスプラザ西浜 073-423-5530：神野 義雄 予備日：11/16 (日)	641-0014	和歌山県和歌山市毛見200
九州 10/19(日)	シーガイアテニスアカデミー 0985-21-1311：姫田 幸洋 予備日：10/26 (日)	880-8545	宮崎県宮崎市山崎町浜山
九州 10/25(土)	三萩野庭球場 北九州ウエストサイドテニスクラブ 093-602-2600：井上 丈士 26(日) 予備日：11/3	802-0065	福岡県北九州市小倉北区三萩野3-3-2
北信越 11/8(土)	グリーンインドアテニススクール 025-523-6015：水澤 和正	943-0882	新潟県上越市中田原1番地
東北 11/15(土)	山形県総合運動公園内テニスコート 080-3324-1211：高内 博之	994-0000	山形県天童市山王1-1
関東 11/16(日)	麗澤中学・高等学校：菅谷 祐治 問合せ03-5791-1965 (JPTA)	277-8686	千葉県柏市光が丘2-1-1
北海道 11/29(土)	宮の森スポーツ倶楽部 宮の森校 011-644-8822：盛永 英明	064-0081	北海道札幌市中央区北3条西27丁目
東海 日程調整中	アズール テニス アカデミー 0568-55-6566：荒井 英樹	486-0816	愛知県春日井市東野新町2丁目13-3
海外 日程調整中	ロサンゼルス 平沢 潤		
東海 開催検討中	アクトスポーツクラブ 055-991-3917：三井 勝彦	411-0904	静岡県駿東郡清水町柿田162-1
沖縄 日程調整中	源河 朝哉		

※日程順で表示 ※会場の関係で日程が変更になる場合がございます

第2回 JPTAストリート テニスカラバン 報告

実行委員長 山崎 章

昨年に引き続き「JPTAストリートテニスカラバン」を4月29日神戸ハーバーランド神戸新聞社本社ビル前広場で開催しました。「雨で風が強い」との天気予報が外れる事を期待していましたが、やはり最近の予報はなかなか外れません。しかし、ボランティアとして参加いただいたスタッフの努力が報われたのか、止み間もあり、何とか最後までやり切ることができました。



雨風の中でも…。

雨が降りしきる中、何とか雨をしのげる所に可能な限りのミニコートを設置しましたが、大きな柱に隠れてしまい遠目では何をしているのか分からない状態に…、設営場所を少し移動した結果、更にミニコートになってしまいました。しかしながらコートの大きさよりも、見た瞬間にテニスをしている事が分かることが大切であり結果的には大正解でした。



テニス界の現状…そして未来へ…

日本の人口25%が65歳以上という直近の調査結果も現れているように、少子高齢化に対して「普及」の重要性が更に増していると思います。ジュニアにおいて地方の県協会によっては協会登録者が壊滅的な数字であることも非常に危機感を持ちます。

ジュニアや一般愛好家が減る一方、各クラブ・スクールが競合する地域で取り合う図式には疑問を流布せざるを得ません。「テニスをしている、した事がある」方達から「テニスをした事がない」方達への『普及』を「中長期的」対策ではなく「短期的」対策として位置付け、『発掘』はジュニアに限らず全年齢に目を向け、「テニスはコートへ行かないとできない」という我々も呪縛のように思っている常識を打ち破る改革が必要であると思います。このような『普及』活動はすぐ目に見えて効果がハッキリと出るわけではありません。我慢強く根気良く継続させていくことが大切で、まだまだいっしょなのである将来の「潜在のお客様」の心の中に「テニス」を残す活動が絶対的な我々の今後の課題でもあると思います。このような活動こそが、協会や地域、会社の枠組みを越えて訴求を続けていくことが必要であると改めて感じたイベントでした。



いざ…JPTAストリートテニス出陣!!

コートの設営も終わり、テニス体験の呼び込みを開始。しかし、この天候で人の流れが自然とJR神戸駅から会場とは逆のアーケードあるショッピングモールへ。その為、駅出口の階段前とモールへ曲がる交差点付近で呼び込みに秘密兵器のパンダとトラッキーの着ぐるみ隊出動!雨でも関係無しに子どもたちは着ぐるみに寄ってきます。そのまま親御さんと一緒に会場へ導き、次第に会場が賑わいました。肌寒い中、着ぐるみで暑くなる事を予測して半袖半パンになったスタッフ、どうせ雨でぬれるのだから靴下を脱いで走り回るスタッフ、声を張り上げ楽しくテニスをするスタッフ、冷たい飲み物が美味しく感じるほど熱く、充実した一日でした。



呼び込みをしていなくてもテニスをしているのを見て参加していただいた方もおられ、関心を持っている方が多い事に改めて驚かされました。テニスに夢中な我が子を写真やビデオに収める親御さんも多く、たくさんの笑顔が会場を包みました。



体験していただいた方の感想

「楽しかった」「一度してみたかった」「もう一度したい」などが子どもの感想として多く、「昔を思い出して楽しかった」「意外に簡単ですね」「集中できて短時間でもおもしろい」などが大人の感想でした。



最後にボランティアスタッフの皆様、協賛企業・スクールの皆様、兵庫県テニス協会様、神戸新聞社様、今一度御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

【ご賛同いただいたテニスクラブ・テニススクール】

- ・ITCテニススクール ・アオノテニスクラブ
- ・芦屋グリーンランドテニスクラブ ・インドアテニスAM'S
- ・コープこうべ協同学苑テニススクール
- ・サウザリートミスノテニススクール ・宝塚テニスクラブ
- ・テニスアメニティー園田 ・ノアインドアステージ ・人丸テニスクラブ
- ・ブルボンビーンズドーム ・ラケットバルテニスクラブ

CM撮影 コーチ派遣

広報委員会×資質向上委員会
～プロコーチ派遣報告～

2014年2月某日 都内某所にて…

某飲料メーカー様のCM撮影より、プロコーチ派遣依頼があり、山本育史プロ・TOPインドアステージ相模大野の井上剛会員にご協力いただきました。皆さんご存知のあのCMです。CM時間は15秒ですが、撮影は何と2日間!!

撮影位置やカメラワークなど、CM起用される選手の役として、立ち位置を決めながらコート内でヒッティングと、商品を飲む動き等何度も繰り返しリハーサルが行われました。



撮影風景

JPTA 能登国際女子 オープンテニス

今年で8回目を迎える“JPTA能登国際女子オープンテニス2014”を石川県能登町にて9月に開催いたします。

会場の藤波台運動公園は、緑豊かな山々と真っ青な海に囲まれた素晴らしいロケーションのテニスコートです。アウトドア16面インドア4面と豊富なコート面数は、試合に向けて調整を行う選手が存分に練習をすることができ、また能登の美しい自然と地元の方々の温かいおもてなしは、いつも選手たちの心を癒し、テニスに集中できる環境を作り出してくれています。

昨年の7回大会は10代選手が大活躍してくれました。その中でもシングルス準優勝・ダブルス優勝の穂積選手は、その後の全日本選手権で優勝するなど素晴らしい結果を残し、現在世界ランキングも急上昇中!!日本女子テニス界期待の選手として活躍しています。

今年はどんなニューヒロインが誕生するのか、今から本当に楽しみです。

ご来場者の皆様には観戦の他にも、さまざまなイベント等をご用意し、ご家族みんなで楽しんでいただける、そんなトーナメントにしたいと思っております。

“JPTA能登国際女子オープンテニス”が、地元の能登町をはじめ石川県や北陸の誇る国際トーナメントとして、より多くの皆様に愛され続けられる大会となることを心から願い、また、テニスの普及と強化を願う日本プロテニス協会の素晴らしい活動となるよう、スタッフと力を合わせ、大会を盛り上げていきたいと思っております。

トーナメントディレクター

JPTAプレーヤー会員 樗木 聖



■ 能登国際女子オープンテニス2014 試合スケジュール/イベントスケジュール (予定)

日 程	8/30 (土)	8/31 (日)	9/1 (月)	9/2 (火)	9/3 (水)	9/4 (木)	9/5 (金)	9/6 (土)	9/7 (日)
試合予定	設営 プラクティス サインイン	シングルス 予選 1回戦・2回戦	シングルス 予選決勝 ダブルス 予選決勝	シングルス 本戦1回戦 ダブルス 本戦1回戦	シングルス 本戦1回戦 ダブルス 本戦1回戦	シングルス 本戦2回戦 ダブルス 本戦準々決勝	シングルス 本戦準々決勝 ダブルス 本戦準決勝	シングルス 準決勝 ダブルス 決勝 (表彰式)	シングルス 決勝 (表彰式)
イベント	やってみかひね / ストラックアウト								
	9:30~ チャリティーダブルス トーナメント	観戦学校・レッスン (未定)						9:00~10:30 プロクリニック	
	Let's Enjoy Tennis! ①13:00~13:30 ②14:30~15:00	← ショッピングタウンアルイベント → (未定)						試合終了後~18:00 ジュニアレッスン会 石川県・富山県Jr	9:00~11:00
								9:30~10:30 【テニスの日】 共同イベント 終了~ ボレーボレー大会	9:30~10:30 あつまれ!! ちびっこテニス 体験フェスタ
								試合終了後~18:00 ソフトテニスレッスン会	9:30~11:00
								試合終了後~18:00 ボレーボレー大会 みんなで	
その他	絵画コンクール 作品展示								絵画コンクール 表彰式

※尚、上記の記載内容は諸般の事情により、変更する場合がございます。予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

ITF Women's Circuit



JPTA 能登国際女子オープンテニス2014 予選出場者募集!!

■大会名称: JPTA能登国際女子オープンテニス2014

■主催: 公益社団法人日本プロテニス協会

■公認: 国際テニス連盟(ITF)、公益財団法人日本テニス協会(JTA)

■特別後援: 能登町

■特別協力: 北國新聞社

■協賛: ヨネックス(株)、ブリヂストンスポーツ(株)、(株)ゴーセン、鹿島建設(株)、ナガセケンコー(株)

■後援: 石川県テニス協会、北信越テニス協会、テレビ金沢、北陸放送、エフエム石川、金沢ケーブルテレビネット

■協力: 藤波運動公園、能登町テニス協会、金沢市テニス協会、日本女子テニス連盟石川県支部、
石川県漁業協同組合、津幡町テニス協会(事前イベント)、能都ショッピングアルプ(イベント)

JPTA能登国際女子オープンテニス公式HP <http://jpta-tennis14.noto-tourism.com/>



ITF WOMEN'S CIRCUIT「JPTA能登国際女子オープンテニス2014」の予選を下記の通り行ないます。本戦32名・予選64名で行なわれる、本大会には国内のトップ選手をはじめ、外国からも多数の選手が出場してきました。今回その本戦出場を賭けたシングルス予選トーナメントを、下記の要項で開催いたします。

本戦に出場できるかどうかぎりぎりの選手をはじめ、大学生・ジュニア選手の多数の挑戦をお待ちいたしております。WTAポイント取得し世界を目指しましょう。

◎日時: 2014年8月31日(日) 9:30~

◎会場: 藤波運動公園 〒927-0441 石川県鳳珠郡能登町字藤波23-1-1
TEL) 0768-62-3884 FAX) 0768-62-4445

◎種目: 女子シングルス <本戦出場最大8名(64名参加時)を選びます>

◎試合方法: ベストオブ3タイブレークセット

◎参加料: US\$40または4,000円(為替レートによります)

◎参加資格: ランキング上位64名(IPIN登録者)

◎大会構成:

能登国際女子 本戦32名

↑ 8名

能登国際女子 予選64名

ランキング上位者より選考されます。
ここからは8名が本戦に上がります。

※ JPTA能登国際女子予選・本戦に出場される選手の皆様へ

◎本戦・予選に出場する全ての選手は、事前にIPIN登録(無料)しないと出場できません。下記サイトをよく読んでエントリー手続きを行なってください。メールアドレス(携帯は不可)が必要です。またエントリー、ウィズドロー等の大会手続きはインターネットでの「オンラインサービス」がメインとなります。IPIN登録自体は無料ですが、オンラインサービスの手数料として年間45ドルが必要となります。(要: クレジットカード)

◎大会参加希望者は全員ITFのIPIN登録とオンライン登録(45ドル)を予選サインインまでに完了させて下さい。

詳しくはJTAホームページhttp://www.jta-tennis.or.jp/JTA/information/registration/ipin_registration.html

又は、ITFホームページ <http://www.itftennis.com/ipin/> をご参照下さい。

※IPIN登録とオンライン登録を済ませていないと、予選サインインが出来ません。

◎JPTA能登国際女子オープンテニス2014予選サインイン

8月30日【土】 午後4時から午後6時まで
会場: 能登町 藤波運動公園

■賞金ブレイクダウン US\$25,000

	SINGLES		DOUBLES	
優勝	3,919	50	1,437	50
準優勝	2,091	34	719	34
ベスト4	1,144	24	359	24
ベスト8	654	14	196	14
ベスト16	392	8	131	1
ベスト32	228	1		
予選勝者		1		
予選決勝	126	-		
予選ベスト32	68	-		

■お問い合わせ先: JPTA事務局

TEL: 03-5791-1965 FAX: 03-5791-1966

E-mail: 2014@jpta.or.jp

新入会会員挨拶

※ 入会手續完了の新規会員様

氏 名	資 格	
勤 務 先		
山崎 鉄也	プロフェッショナル3	この度は、JPTAに会員として新しく入会できることになり、大変嬉しく思っております。今回試験を受験するにあたり、再度基本から勉強することができて良い経験になりました。この経験をレッスンでお客様に還元できるようにしていきます。また更に勉強してP2,P1へとステップアップして、より良いコーチになれるように努力していきます。今回このような機会を与えてくださった皆様に大変感謝しております。
株式会社 メガロス		
江頭 昂	インストラクター	私が目標とするコーチ像は、テニスの楽しさを多くの人に伝えることが出来るコーチです。テニスは、生涯を通して競技できる数少ないスポーツだと思います。なので、初めてテニスをする人に、テニスの楽しさを伝えて行き、テニスを長く続けてもらいたいです。そして、子供達には、テニスの技術を教えるだけではなく、礼儀作法などの一般常識も教えていきたいと思っています。
福岡外語専門学校		
加藤 愛理	インストラクター	今回、プロテストに合格し、大変喜んでおります。現在は学生ですが、来年3月に卒業予定の為、将来はキッズを中心に指導できるインストラクターになりたいと思っております。テニスを通じて、今後更に多くの方々と接し、自分自身を向上させ、子供達に好かれるインストラクターを目指していきたいと思っています。
佐藤 光徳		コーチ歴17年。 一般の方にわかりやすく、楽しいレッスンを！選手クラスは全国大会を目指して日々レッスンしています。 よろしくお願いします。
きさらびアウルテニスクラブ		
遠湯 友貴	プロフェッショナル3	テニスコーチを始めて10年経ちました。今まで資格がなくてもコーチをずっと続けてこられたので、プロテストを受けずにやってきました。そんな中、上司が受けるきっかけをくれ、プロフェッショナル3を取得する事が出来ました。これからは、プロのコーチとしてテニス技術、指導技術をもっと磨いていき、今まで以上に多くの方へテニスの楽しさを伝えていきたいです。
株式会社佐々木テニス企画		
中村 勇介	プロフェッショナル3	皆様、はじめまして。私は、(株)クリヤマススポーツプロモーションズ、ゴールドインターナショナルテニスカレッジでヘッドコーチを務めております、中村勇介と申します。今回、初めてプロテストを受験させていただきました。正直、こんなに緊張しながらレッスンしたのは久しぶりでした。しかし、忘れかけていたことを思い出しました。初めて会うお客様への対応等、これからも基本を忘れずに精進していこうと思います。
株式会社クリヤマススポーツプロモーションズ ゴールドインターナショナルテニスカレッジ		
福澤 拓馬	インストラクター	この度、JPTAの会員となれたことを嬉しく思います。しかし、自分の勉強不足により、インストラクターとなりました。入会しただけで満足せず、常に向上心をもってコーチングに励み、P3、P2やP1という上のレベルに挑戦していきます。
株式会社佐々木テニス企画		
大木 直也	プロフェッショナル2	この度、日本プロテニス協会に入会させていただき事となりました大木直也と申します。テニスの楽しさをたくさんの方に伝えていけるように笑顔でレッスンに取り組んでおります。JPTA入会後は、テニス業界の発展の為に貢献していきたいと思っています。これから宜しくお願いいたします。
ミスノテニスプラザ藤沢		
濱田 翔	プロフェッショナル3	今年度、から新入会員になりました、濱田 翔と申します。藤野企画に入社後、立川ルーデンステニスクラブ、たちかわJr.テニスアカデミー、ミスノテニススクール坂戸で様々な経験を経て、現在はミスノテニススクール宮代でヘッドコーチを務めています。これからも日々精進してまいりますので、機会がございましたら皆様のご指導ご鞭撻もいただけたらと思います。よろしくお願い致します。
有限会社 藤野企画 ミスノテニススクール宮代		
小池 祐一	プロフェッショナル3	この度、約10年ぶりに再び最初からテストを受けて再入会させていただきました。退会している間もコーチとして活動してはいましたが、身内の病気による入院から葬儀など色々ありました。その間も外からだから見える事もありましたので、その部分をこれからの協会での活動に役立てていきたいと思っています。こんな出戻りはあまりいないと思いますが何卒、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。
秋山テニスサービス ワールドテニススクール		
仲井間 憲和	プロフェッショナル3	この度、日本プロテニス協会へ入会させて頂くことになりました仲井間と申します。高校卒業時よりテニスを職業としてきましたが、今回の入会をきっかけに初心に戻りまた一から勉強していきたいと思っています。先輩会員の方々が築き上げてこられたこの素晴らしい協会の一員になれることを誇りに思い、プロコーチとして恥ずかしくない行動を心がけていきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。
MIRAI TENNIS ACADEMY		
佐々木 望	プロフェッショナル3	はじめまして。岡山の遊プラザテニススクールの佐々木望と申します。この度、JPTA認定プロフェッショナル3の資格をいただきました。講習会や試験でご指摘いただいたことも多くまだまだ未熟者ですが、これからも学ぶ姿勢を大切にしてコーチとして、また社会人として大きく成長していきたいと考えております。またセミナー等に積極的に参加し、コーチとしての資質を高めて日本テニスの発展に貢献できるように努力していきます。
遊プラザテニススクール		

おめでとう

★ ご出産

平成26年 1月31日 久保田 洋平 会員
陽万(はるま)くん
平成25年12月 3日 塚本 達也 会員
美琴(みこと)ちゃん
平成26年 5月 1日 長嶋 健一 会員
柚花(ゆずか)ちゃん
平成26年 4月20日 服部 朋一 会員
友芽(ゆめ)ちゃん

おくやみ

平成26年1月11日

服部 宏成 会員 ご尊父 服部 庄司 さま

平成26年2月13日

森金 賢至 会員 ご令室 森金 悦子 さま

平成26年3月24日

竹内 康 会員 ご母堂 竹内 かつ さま

平成26年3月26日

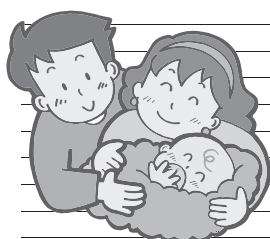
木村 浩之 会員 ご尊父 木村 克己 さま

平成26年6月18日

吉田 礼子 会員 ご尊父 村山 晶 さま

平成26年6月23日

上田 信和 会員 ご母堂 上田 シズエ さま



*申請方法*JPTA会員サイトより正会員慶弔届(PDF)をダウンロードし後、JPTA事務所へ郵送してください。尚、慶弔金の申請は発生日から3か月以内となります。



テニスの日委員会 ～ テニスの日推進協議会よりご案内 ～



イベント開催会場募集!

テニスの普及と発展を目指して9月23日「秋分の日」を『テニスの日』と制定し、今年で17年目を迎えました。今年も9月23日を中心に、全国各地でテニス愛好者も未経験者も大人も子供も参加できる様々な「テニスの日イベント」が開催されます。あなたのクラブ・スクールを「テニスの日」個別のイベント会場にしませんか? (2013年度個別イベント開催箇所数 476ヶ所)

9月23日に限定する必要はありません。都合がよい日に、無理なく開催して下さい。「テニスの日週間」「テニスの日月間」でも大歓迎です。全国津々浦々を“テニス”で盛り上げましょう!!

【イベント開催内容の例】

- ・テニスクリニック ・全国ボレーボレー大会 ・親睦テニス大会 ・スクール体験レッスン
- ・サーブの当て ・テニスの日記念トーナメント ・コート開放/割引 ・テニスフェスティバル
- ・コーチに挑戦 ・スピードガンコンテスト ・ターゲットテニス ・ラケット試打会 など

今年はメインキャラクターに「ベビーステップ」を採用!!

原作コミックス好評発売中!! 「週刊少年マガジン」連載中!!

NHK Eテレ 毎週日曜午後5:30～ 放映中!!



9.23は
テニスの日

2013年ついに
10万人達成!!

テニスの日名物企画
今年から名称変更

「100万人ボレーボレー」

全国ボレーボレー大会がスタートして今年で10周年!!
今年の目標は「めざせ! 15万人ボレーボレー」です。
10周年記念特別表彰を予定しております。

基本ルール 『三段・五段・達人』を認定!!
とにかく「ノーバウンドで何分続くか」のみ

●時間を限定して挑戦。認定表彰を目指しましょう。

< 認定ルール >

3 分間達成で三段を認定

5 分間達成で五段を認定

10 分間達成で達人を認定



※三段・五段・達人をテニスの日 WEB サイトで発表

※認定証は WEB サイトからダウンロード可能

● 早撃ちボレーボレー

とにかく「何回行き来できるか」のみ

●1分でも2分でも...レベルに合わせて時間は調整して下さい。

● 1 分間「初段」ルール

●1分間達成で初段表彰も推奨します。

※WEB サイトでの発表はしませんので、各会場で表彰を行って下さい。

※初段表彰状は WEB サイトからダウンロード可能です。

● その他 オリジナル・ルール也大歓迎!

●レッスン間の空き時間やウォーミングアップ時間を利用するなど
スクール生の挑戦やクラブ内で楽しむ企画が毎年増えています。

★9月23日以外でも構いません。
ご都合の良い日程で企画して下さい。
「テニスの日週間」「テニスの日月間」
なども奨励しています。



【過去のボレーボレー 実績】

年 度	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
参加者数 (人)	2,536	20,640	49,498	58,055	57,530	74,700	68,891	82,699	104,341

※参加人数は実施報告書の
集計数です

缶バッジ販売中



「ベビーステップ」の缶バッジ
裏面はクリップ付安全ピン

【缶バッジ活用例】

- 300円で販売し、利益をイベント等に活用!
- 体験レッスン参加者へプレゼント
- 大会、ボレーボレー大会等の参加賞や景品として

卸価格 1 個 200 円(参考売価 1 個 300 円)

★台紙にはプレゼント応募券付★

指導者資格のポイント取得対象となります!

イベント開催登録会場で当日のコーチや運営などに協力いただいた
(公財)日本体育協会公認指導者、(公社)日本プロテニス協会認定プロコ
ーチは次の通りポイント取得が可能です。

- *日本テニス協会登録のテニス指導者は1ポイントの実習ポイント
- *日本プロテニス協会登録のテニス教師は2ポイントの研修ポイント
- *日本プロテニス協会認定プロコーチは2ポイントの JPTA ポイント

2014 イベント開催特典



- ポスター(B2)・チラシ(A4)は、缶バッジ購入数に応じた上限範囲内でご希望数を無料送付

新規登録会場限定特典

- のぼり「黄・緑セット」は缶バッジ購入数に応じた上限範囲内でご希望数を無料進呈
- 特大横断幕(バナー) 90cm×480cm を1枚 無料進呈 (先着 30 枚)

9月23日はテニスの日

ご登録いただいたイベント情報は随時、テニスの日 WEB
サイトでご紹介いたします。イベント開催が難しい場合は、
ポスター・チラシの掲示にご協力下さい。

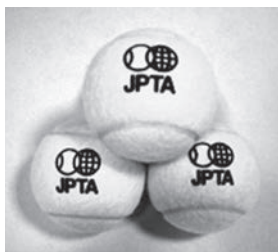
※イベント登録やグッズ注文はテニスの日 WEB サイト <http://www.tennisday.jp> から

会員サービス委員会より お知らせ

JPTAでは、会員価格でのグッズの販売や
会員サービスを行っています。

JPTAロゴマーク入り ブリヂストンスポーツ オフィシャルボール

毎月末日締切：3か月後納品
(例：7月末締切 ▶ 10月 納品)



JPTA (USPTA) マーク入りの名刺

1セット
100枚入り

※保持資格により
異なります。
※準会員様用名刺も
ございます。

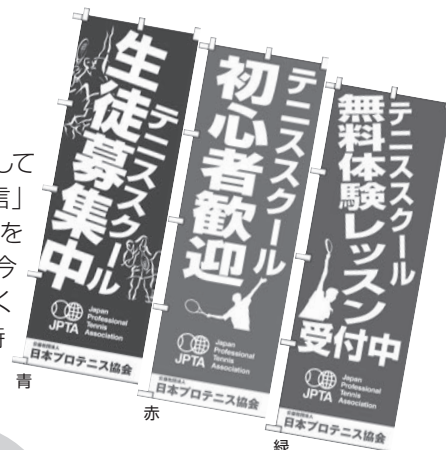


SAMPLE

販売 会員価格にてご購入いただけます。

JPTAのぼり旗 3種：W600×H1800

現在は3種類での販売をして
おりますが、「配色・文言」
等会員の皆さまのお声を
反映させていただき、今
後は種類を増やしていく
予定です。ご意見をお待
ちしております。



JPTA 記念ピンバッジ



2014年度 JPTAヨネックス オフィシャルウェアについて

商品の発送：2014年11月下旬～12月上旬予定

締切日
2014年
9月1日(月)

JPTA名刺 印刷受付のご案内 (1セット100枚入)



※イメージ：JPTA/USPTA資格取得会員の場合

< 注意事項とお願い >

- ・印刷は片面のみとさせていただきます。
- ・受付は、セット購入の場合のみとなります。
- ・フォーマットが決まっておりますので、注意事項をご確認の上、ご注文いただきますようお願いいたします。
- ・校正の確認をしていただくためメールアドレスは必須です。
※但し、校正の回数は1度のみとし、FAXでの校正確認は対応致しかねます。
※増刷(修正がない場合のみ)は、事務局までご相談ください。
- ・項目が多く、記載が難しい場合は、事務局よりご提案・ご相談させていただきます。また、在庫状況により、お時間をいただきます。予めご了承ください。

※ 詳細は協会ホームページ会員サイト オフィシャルグッズ⇒「名刺台紙」⇒名刺印刷のご案内を必ずご覧ください。
※ 印刷受付を平成25年6月より開始いたしました。

【購入について】 必要事項をご記入の上、事務局までFAXしてください。
申込書は協会ホームページよりダウンロードしていただけます。

※ 別途送料が必要となりますので
ご了承ください。

【その他】

- 慶弔見舞金制度により見舞金を受けることができます。
(③入院以外はご要望により会報掲載もさせていただきます。)
- ※ 発生日より3か月以内(③入院は退院日より3ヶ月以内)の申請が必要となります。
申請書は、ホームページにてご案内しております。
- ①結婚祝い金(20,000円)
- ②出産祝い金(第1子：10,000円、第2子以降：5,000円)
- ③入院(10,000円)
- ④会員死亡(100,000円、弔電)
- ⑤親族死亡(弔電)

- JPTAホームページ上に写真とプロフィールを公開することができます。
※詳しくは協会ホームページ会員サイト(各種申請手続き・コーチ・スクール情報更新)より更新申請をお願いいたします。
 - JPTA主催のセミナー、イベント、コンベンション等に会員価格にて参加することができます。
- その他、テニスに関する保険や共済制度、JPTAオフィシャルスクールの名称使用など(要申請・認定)、多数ご用意しております。
詳しくは、JPTA事務局、もしくは協会ホームページにてご確認ください。



facebook 始めました。

イベントやお知らせを中心に画像と共に皆様へ情報発信しております。
配信メールと合わせてご活用ください。
また、情報のご提供も受け付けております。事務局までお問合せください。

JPTA HOT NEWS

～協会情報メール配信サービスのご案内～

登録
受付中

出来るだけリアルタイムな情報を会員の皆様へお届けするメール配信サービス (JPTA HOT NEWS) をご希望の方はJPTAホームページ会員サイトへログインしていただき、下記登録フォームからメールアドレスをご登録お願いいたします。

※メール配信の利用料は無料ですが、インターネットの利用に伴う通信料は会員様負担となりますのでご了承ください。
(配信は不定期となります)

送信者

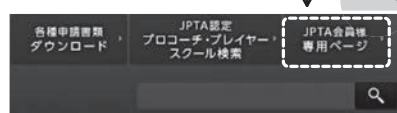
パソコンの場合
携帯の場合

【公益社団法人 日本プロテニス協会】
【jpta-haishin@jpta.or.jp】

1 JPTA協会ホームページへアクセスください



2【拡大】JPTA会員様専用ページをクリック



3



4【拡大】クリック



5 登録アドレスをご入力 いただきご登録ください



JPTAホームページ 会員専用サイト

求人広告掲載受付中

ホームページの会員専用サイトに求人広告を掲載することができます。ご希望の方は下記項目をメールにてお送りください。

また、年2回の発行となりますJPTANEWSの人材募集コーナー(有料)も併せてご利用ください。

ご不明な点がございましたら、JPTA事務局までご連絡ください。

《原稿送信・問合せ先》 広報委員会 事務局担当まで
e-mail: jpta-info@jpta.or.jp

メールの件名に「会員専用サイト求人掲載」とご入力ください。尚、原稿はお送り頂く前に、ご一報を頂けると幸いです。宜しくお願い致します。

求人広告掲載内容詳細

【求人広告掲載事項】 会員専用サイトに掲載される項目です。

- ・会社名(クラブ名)
- ・勤務地
- ・職種
- ・応募資格
- ・待遇
- ・問合せ先(担当者名含む)

【掲載期間】 1か月

掲載の延期または期間内の掲載取り下げの際はお申し出ください。掲載はご申請頂いた日から作業の都合上、3日～5日のお時間を要する場合がありますのでご了承ください。

【掲載料】 無料 (当面は無料で掲載となります)

● J P T A 公認企業・公認商品

積極的に利用し、生徒さん等関係者におすすめてください。

ウェア YONEX ヨネックス株式会社
ボール BRIDGESTONE ブリヂストンスポーツ株式会社
ストリングス GOSEN 株式会社ゴーセン

● J P T A 推薦企業・ブランド

大塚ターフテック株式会社
Doron ドロン

● J P T A 賛助企業

J P T A は下記の企業の賛助を受けています。

- ・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
- ・株式会社ダンロップスポーツマーケティング
- ・株式会社ヤマハリゾート (つま恋)
- ・東京ウエルネス株式会社
- ・有限会社リックスコミュニケーションズ
- ・株式会社ゴールドウイン
- ・株式会社ナイキジャパン
- ・ミズノ株式会社
- ・スポーツサーフェス株式会社
- ・株式会社テニック

● 編集後記 ●

今回、インタビュー「時の人」では、関西地区広報委員の金野祐子さんにインタビュアーを務めて頂いたのはじめ、今号もたくさんの皆様のご協力を頂き、価値ある情報が満載となりました。ありがとうございました！

すると今度は「一冊の中の情報が多すぎる？」という心配が出てきました。

現在年2回の発行ですが、HPと上手く組み合わせるなど少しでも会員の皆様に適切な方法で情報をお届けできるよう、編集部一同、これからも頑張っ

編集長：金丸 由紀

第201号も皆様にご協力いただき、無事JPTANEWSを完成させることが出来ました。開催報告等文字が多くなってしまいましたが、半年のJPTAの活動が満載です。是非穴が空くほど…ご覧いただければ幸いです。

今後も充実した内容でJPTANEWSがお届けできるよう、皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。また第201号にご協力いただいた全ての皆様に心より感謝申し上げます。

米津 瑠美